メール

ｉモードメール 138

■ｉモードメール／デコメール®を作成する

ｉモードメールを作成して送信する ..... ｉモードメール作成・送信 138
デコメール®を作成する ..... デコメール® 140
おまかせデコメを作成する ..... おまかせデコメ 142
デコメアニメ®を送信する ..... デコメアニメ® 142
テンプレートを利用してデコメール®／デコメアニメ®を作成する ..... テンプレート 143
ファイルを添付する ..... 添付ファイル 145
ｉモードメールを保存しておき、後で送信する ..... ｉモードメール保存 146
宛先をブログ・メールメンバーに登録する 147

■ｉモードメールを受ける・操作する

ｉモードメールを受信したときは 147
ｉモードメールを選択して受信する ..... メール選択受信 149
ｉモードメールやメッセージがあるかを問い合わせる ..... ｉモード問い合わせ 150
ｉモードメールに返事を出す ..... ｉモードメール返信 151
ｉモードメールをほかの宛先に転送する ..... ｉモードメール転送 151
メールアドレスを電話帳に登録する 152
ｉモードメールの添付ファイルを確認・保存する 152
メールを読み上げる 153

■メールBOXを操作する

メールBOXのメールを表示する ..... 送信BOX／受信BOX／送受信BOX 155

■メールの履歴を利用する

メールの履歴を利用する ..... 送信アドレス一覧／受信アドレス一覧 163

■メールの設定を行う

FOMA端末のメール機能を設定する ..... メール設定 164

■メッセージサービスを利用する

メッセージを受信したときは 166
メッセージBOXのメッセージを表示する ..... メッセージR／F 167

■緊急速報「エリアメール」を利用する

緊急速報「エリアメール」 168
緊急速報「エリアメール」を受信したときは ..... エリアメール受信 168
緊急速報「エリアメール」の設定を行う ..... エリアメール設定 169

■チャットメールを使う

チャットメールを送受信する ..... チャットメール送受信 169
チャットグループにメンバーを登録する 173
チャットの各種設定をする ..... チャット設定 174

■SMSを使う

SMSを作成して送信する ..... SMS作成・送信 174
SMSを受信したときは ..... SMS受信 175
SMSがあるかを問い合わせる ..... SMS問い合わせ 176
SMSセンターについて設定する ..... SMSセンター設定 176

iモードメール

iモードを契約するだけで、iモード端末間はもちろん、インターネットを経由してe-mailのやりとりができます。
テキスト本文に加えて、合計2Mバイト以内のファイル（写真や動画ファイルなど）を10個まで添付することができます。また、デコメール®にも対応しており、メール本文の文字の色、大きさや背景色を変えられるほか、デコメ®絵文字も使えて、簡単に表現力豊かなメールを送ることができます。

- iモードメールの詳細については『ご利用ガイドブック（iモード<FOMA>編）』をご覧ください。

iモードメールを作成して送信する　〈iモードメール作成・送信〉

iモードメールを新規に作成して送信します。

- メール本文の文字色やサイズを変更したり、本文に動きを付けたり、画像やラインを挿入して装飾できます。デコメール®について→P.140
- 送信メール（iモードメールとSMS）は、最大400件まで保存できます（データ量によって実際に保存できる件数が少なくなる場合があります）。

❶ ✉▶✉ [NEW]

メールメニュー画面

新規メール画面

機能メニュー➡P.139

メールメニュー画面で「新規メール作成」を選択しても「新規メール画面」が表示されます。

❷「To ＜宛先参照／入力＞」▶宛先を入力

宛先の入力方法を選択し、宛先を入力します。

■ 電話帳から参照する場合

▶「電話帳」▶参照先を検索（P.83）▶電話帳詳細画面で宛先を選択

■ アドレス一覧から参照する場合

▶「送信アドレス一覧」または「受信アドレス一覧」▶宛先を選択

■ ブログ・メールメンバーから参照する場合

▶「ブログ・メールメンバー」▶ブログ・メールメンバーを選択
ブログ・メールメンバーについて→P.147

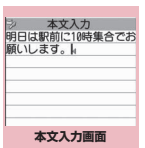
■ 宛先を直接入力する場合

▶「直接編集」▶宛先を入力
宛先は半角の英字、数字、記号で入力できます。宛先を入力すると、入力した宛先欄の下に新たな宛先欄が追加されます。追加された宛先欄に別の宛先を入力し、一度に複数の宛先にメールを送信することができます（同報送信）。宛先は5件まで入力できます。

❸「Subject」▶題名を入力

❹「 ＜新規入力＞」▶本文を入力

本文編集中に改行することができます。文末では□を押しても改行できます。「↵」も全角1文字分としてカウントされます。スペースも文字と同じように文字数にカウントされます。



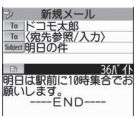
本文入力画面

機能メニュー➡P.140、383

デコメール®を作成することもできます。→P.140
テンプレートを利用してデコメール®を作成し送信することもできます。→P.143

❺ ✉ [送信]

本文を入力すると、本文欄右上に本文のバイト数が表示されます。
メール送信中はアニメーション画面が表示されます。送信後、「OK」を選択するとメールメニュー画面に戻ります。



■ 送信を途中で中止する場合

▶[中止]または CLR（1秒以上）
ただし、タイミングによりiモードメールが送信されることもあります。

■ 再度送信の要求がある場合

▶「YES」

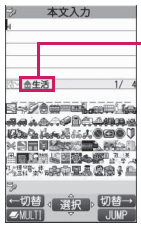
● デコメ®絵文字の入力について

デコメ®絵文字とは、動く絵文字をはじめ一定の条件を満たす画像のことです。本FOMA端末では、デコメ®絵文字をカテゴリ別に分類しているので、目的のデコメ®絵文字をすばやく入力できます。

- デコメ®絵文字は、お買い上げ時に登録されているものだけでなく、サイトからダウンロードすることもできます。→P.189
- デコメ®絵文字を入力したメールは、デコメール®として扱われます。

■デコメ®絵文字の入力

本文入力画面で[i]［絵記］を1秒以上押すと、カテゴリ別の絵文字D（デコメ®絵文字）入力画面が表示されます。[十]で囲み枠を移動し[■]［選択］を押すとデコメ®絵文字が入力されます。



［カテゴリ分類］
顔文字・ｉ絵文字
装飾
天気・季節
生活
食べ物
キャラクター
文字・セリフ
いろいろ

［その他のボタン操作］
[✉]［←切替］：前のカテゴリを表示
[i]［切替→］：次のカテゴリを表示
[ch]［JUMP］：カテゴリー覧を表示
[CLR]：デコメ®絵文字入力の終了

● 電話帳の画面からｉモードメールを作成する

電話帳に登録されているメールアドレスを表示して[■]［MAIL］を押すと、表示したメールアドレスが宛先に貼り付けられた新規メール画面が表示されます。
電話帳の検索のしかた→P.83

● WEBメールについて

メールメニュー（P.138）で、「WEBメール」を選択すると、WEBメールサイトに接続し、2in1※のBアドレスからメールの作成や送信が行えます。

※：2in1の詳細は『ご利用ガイドブック（2in1編）』をご覧ください。

おしらせ

- 送信メールの保存領域がいっぱいになると、メールを送信したとき、古い送信メールから順に削除されます（保護されているメール、シークレットフォルダ内のメールは削除されません）。
- 受信側の機種によっては、題名の一部を受信できない場合があります。

おしらせ

- 題名や本文に絵文字を使用して他の携帯電話会社の機器に送信すると、自動的に送信先の類似絵文字に変換されます。ただし、送信先の携帯電話の機種、機能により、正しく表示されない場合があります。また、送信先に該当する絵文字がない場合は、文字または「〓」に変換されます。
- 宛先が電話番号で、先頭に「184」または「186」が入力されている場合、送信しようとすると「184」または「186」を削除して送信することを確認するメッセージが表示されます。
- 電波状況により、相手の方に文字が正しく表示されない場合があります。また、送信できていても「送信できませんでした」と表示される場合があります。
- 2in1のモードがBモードの場合は、ｉモードメールを作成・送信できません。

機能 新規メール画面（P.138）／新規デコメアニメ画面（P.142）

テンプレート選択※1→P.143

プレビュー※1……入力した文字や装飾などを、送信イメージで表示します。

送信

保存→P.146

宛先削除……入力した宛先が2件以上の場合に、反転している宛先を削除します。

宛先タイプ変更……宛先を反転した状態で宛先のタイプを変更します。

To……送信相手の宛先です。Toの宛先に入力したメールアドレスは、ほかの送信相手に表示されます。

Cc……同報の宛先です。Ccの宛先に入力したメールアドレスは、ほかの送信相手に表示されます。Toの宛先に送信するメールのコピーとしてほかの宛先に送信する場合に選択します。

Bcc……同報の宛先です。Bccの宛先に入力したメールアドレスは、ほかの送信相手には表示されません。

デコメール※2→P.143

添付ファイル追加……メロディ、画像、ｉモーションなどの各種ファイルを添付します。→P.145

カメラ起動……添付する静止画または動画をカメラで撮影します。

添付ファイル削除、添付ファイル全削除

冒頭文貼付※2、**署名貼付**※2……「メール設定」で登録した冒頭文または署名を貼り付けます。

次ページにつづく

本文消去、メール削除

※1：新規メール画面では利用できません。
※2：新規デコメアニメ画面では利用できません。

おしらせ

＜宛先タイプ変更＞
- 「To」と「Cc」に入力したメールアドレスは、受信側に表示されます。ただし、受信側の端末や機器、メールソフトなどによっては、表示されない場合があります。

機能 **本文入力画面（P.138）**

- 下記の項目以外については、「文字入力（編集）画面」の機能メニュー（P.383）を参照してください。

デコレーション……「デコレーションメニューの種類」→P.141

範囲選択……範囲選択した文字の装飾やコピー、切り取りができます。→P.386

デコメール読込み→P.143

カメラ起動……挿入する画像をカメラで撮影します。画像サイズはSubQCIF（128×96）です。

クイック検索→P.183

位置情報貼り付け

電話帳貼付……電話帳を検索し、電話帳に登録されている位置情報URLを貼り付けます。

マイプロフィール貼付……マイプロフィールに登録されている位置情報URLを貼り付けます。

画像から貼付……ダウンロード画像などに付加されている位置情報URLを貼り付けます。

プロパティ……本文に挿入した画像の左にカーソルがあるときに、ファイル名、ファイルサイズを表示します。

元に戻す……入力した文字や本文の装飾を1つ前の状態に戻します。

プレビュー……入力した文字や装飾などの本文部分を、送信イメージで表示します。

おしらせ

＜位置情報貼り付け＞
- 位置情報URLを本文に貼り付けた場合、位置情報URLの先頭に「 」が表示されます。
- 貼り付けられた位置情報URLは、メール本文の文字数にカウントされます。

＜元に戻す＞
- 「元に戻す」で1つ前の状態に戻した後、「元に戻す」の取り消しはできません。

デコメール®を作成する
〈デコメール®〉

デコメール®とは、iモードメール本文に、文字色や文字サイズ、背景色を変更する、文字に動きをつける、画像を挿入するなど、各種の装飾（デコレーション）することによって、表現力豊かなメールにしたものです。
- メール本文をデコレーション（装飾）すると、装飾していないiモードメールに比べて、入力できる文字数が少なくなります。
- 文字を装飾する場合、装飾しながら文字を入力する方法と、入力済みの文字を装飾する方法があります。

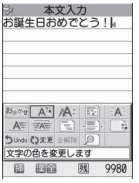
❶ 本文入力画面（P.138）▶[ ]▶[ ]で囲み枠を移動しデコレーションメニューを選択

■ 装飾しながら文字を入力する場合

デコレーションメニューを選択後は、装飾された文字が入力されます。

■ 入力済みの文字を装飾する場合

デコレーションメニューの[変更]または[*]を1秒以上押し、装飾する範囲を指定してから（[*]（1秒以上）の場合はさらに「デコレーション」を選択）装飾するメニューを選択すると、範囲指定した文字が装飾されます。



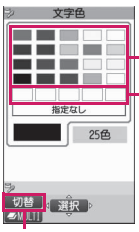
デコレーションメニュー

❷ デコレーションメニューを閉じるときは[ch]［閉］

おしらせ
- 受信したデコメール®を引用返信、転送した場合は、装飾と挿入した画像は引用された状態で本文が表示されます。
- メール送信できない画像が含まれたデコメール®を引用返信、転送した場合は、画像が削除されます。
- 送信先のiモード端末によっては、閲覧用のURLが記載されたメールを受信します。ただし、非対応機種によっては本文のみ受信し、閲覧用のURLがないメールを受信する場合があります。

● デコレーションメニューの種類

- 行単位で行われる機能（テロップ、スウィング、ライン挿入、文字の表示位置）は、メニューを選択すると自動的に改行されます。
- 複数の装飾を組み合わせて装飾することもできます（例：文字色と文字サイズを変更して点滅させるなど）。

メニュー	説明
おまかせ ※1	「おまかせデコメを作成する」 →P.142
A	文字色を変更します。色は25色パレット／256色パレットから選択することができます。 ＜25色パレット＞  で囲み枠を移動し、変更する色を選択します。 256色パレットで選択した最新の5色が最下段に表示されます。 ［切替］を押すごとに、25色と256色が切り替わります。
A	文字サイズを AA／AA／AA（大／標準／小）から選択します。
※1	マイピクチャのフォルダから挿入する画像を選択します。
A／A／A	文字を「点滅／右から左へ移動（テロップ表示）／右左往復（スウィング表示）」させます。
開始 終了 ※1	装飾を「開始」または「終了」します。
設定 解除 ※2	指定した範囲の装飾を「設定」または「解除」します。
	文字の表示位置を／／（左寄せ／中央／右寄せ）から選択します。
※1	ラインを挿入します。
※1	本文の背景色を変更します。 文字色の変更と同様、カラーパレットから背景色を選択します。
Undo	入力した文字や本文の装飾を1つ前の状態に戻します。
変更 ※1	すでに入力した文字の装飾、または装飾の変更／解除を行います。

メニュー	説明
解除 ※2	装飾を解除します。
全解除 ※1	すべての装飾を解除します。
	設定した装飾をプレビュー画面に表示します。

※1：変更を選択したときのデコレーションメニューでは利用できません。
※2：変更を選択したときのデコレーションメニューでのみ利用できます。

おしらせ

＜文字色の変更＞
- 絵文字の色も指定した文字色で表示されます。元の色に戻したいときは「変更」を選択し、戻す範囲を指定して「解除」を選択してください。ただし、デコメ®絵文字には文字色の指定が反映されません。

＜文字サイズの変更＞
- デコメ®絵文字のサイズは変更できません。

＜画像挿入＞
- メール本文のバイト数や添付ファイルのファイルサイズに関係なく、最大20種類、90Kバイトまでの JPEG形式またはGIF形式の画像やデコメ®絵文字、Flash画像を挿入することができます。ファイルサイズによって、最大件数は変動します。また、Flash画像の最大件数は2件です。
- 同一の画像を複数挿入した場合、挿入件数は1件として扱われます。ただし、一度保存や送信をした後で再編集して挿入した場合は、別途1件として扱われます。
- アニメーションを挿入した場合、一定の時間が経過すると停止します。
- Flash画像が挿入されたデコメール®をデコメール®非対応端末に送信した場合は、端末の機能にあわせて変換した画像を閲覧するためのURLが付与されたメールか送信者が挿入したメッセージのみが付与されたメールか、画像などの装飾が解除された本文のみのメールが届きます。

＜文字の点滅／テロップ表示／スウィング表示＞
- 点滅、テロップ、スウィングの動作は、一定の時間が経過すると停止します。

＜本文編集＞
- 装飾した文字を削除しても、装飾データのみが残り、入力できる文字数が少なくなる場合があります。装飾の解除を行ってから文字を削除してください。なお、CLRを1秒以上押した場合は、装飾データも含めてすべての文字が削除されます。

おまかせデコメを作成する
〈おまかせデコメ〉

入力したメールの文面から感情を理解し、絵文字などの最適なデコレーションを加えたデコメール®に自動変換します。

- 最大2つまで感情表現の装飾が行われます。
- サイトからおまかせデコメピクチャをダウンロードできます。→P.188

❶ 本文入力画面（P.138）▶本文を入力▶[ ]▶[ ]で囲み枠を移動し[おまかせ]を選択

デコレーションが5パターン作成されます。

❷ いずれかのデコレーションを表示▶[ ]［確定］

デコレーションパターンは[ ]［次候補］を押すたびに切り替わります。

[ch]［絵ON⇔絵OFF］を押すと、絵文字を自動挿入するかしないかが切り替わります（デコレーションパターンも切り替わります）。

■ デコレーションを編集する場合

[ ]［編集］を押すと、デコレーションを編集することができます。→P.140

おしらせ

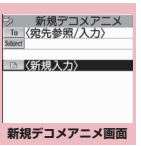
- 本文のみで1,000バイト以上ある場合、おまかせデコメは作成できません。
- 「マイピクチャ」の「おまかせデコメ」に保存した画像は、おまかせデコメの画像として認識されます（5,000バイトを超える画像は保存できません）。
- メールの文面によっては、内容に合わないデコメール®イメージが表示される場合があります。

デコメアニメ®を送信する
〈デコメアニメ®〉

デコメアニメ®は、デコメアニメ®テンプレートを利用し、メッセージや画像を挿入したFlash画像を使った表現力豊かなメールサービスです。

お買い上げ時に登録されているテンプレートやIP（情報提供者）サイトから購入したテンプレートを利用して作成できます。

❶ [ ]▶「新規デコメアニメ作成」



新規デコメアニメ画面

機能メニュー➡P.139

❷ 宛先、題名を入力

❸「[ ]＜新規入力＞」▶デコメアニメ®テンプレートを選択

■ 他のテンプレートを確認する場合

[ ]で前または次のテンプレートが表示されます。

❹ [ ]［確定］▶本文入力欄を選択▶本文を編集

あらかじめ入力されているガイド文に従って、メールを作成します。

テンプレートによっては、画像選択や画像挿入（マイピクチャから選択、カメラで撮影）するものやメロディ付きのものもあります。

編集メニュー画面

機能メニュー➡P.143

■ ガイド文をすべて削除する場合

▶[CLR]（1秒以上）

■ 文字入力画面に区切り線が表示される場合

1行の文字数が決まっています。[*]を押すとカーソルを区切り線単位で移動でき、改行位置を調整できます。

❺ [ ]［完了］▶[ ]［送信］

おしらせ

- デコメアニメ®の文字入力欄には、デコメ®絵文字は挿入できません。また、デコメアニメ®の文字サイズは変更できません。
- デコメアニメ®は、画像や文字を挿入する場所を変更できません。

おしらせ

- デコメアニメ®には冒頭文、署名は貼付されません。
- デコメアニメ®はテンプレート、本文、画像の合計で90Kバイトまで作成できます。90Kバイトを超えた場合は、本文や画像が挿入できません。
- デコメアニメ®では画像ファイルのサイズが大きくなるため、メールの残バイト数以下の画像が挿入できない場合があります。
- 画像や本文を挿入する場合は、合成後にサイズを計算するため、メールのバイト数が増えます。
- GIF形式のアニメーションを挿入した場合、作成時に容量が超えてしまう場合があります。
- メロディ付きのテンプレートを選択し、メロディを添付した場合、添付したメロディが再生され、テンプレートのメロディは再生されません。
- デコメアニメ®非対応端末に送信した場合は、端末の機能にあわせて変換した画像を閲覧するためのURLが付与されたメールか送信者が挿入したメッセージのみが付与されたメールが届きます。
- 受信したデコメアニメ®はデコメアニメ®テンプレートとして保存できません。
- デコメアニメ®に返信する場合は引用できません。
  また、転送する場合は編集できません。
- デコメアニメ®は以下の場合、再編集できません。
  - 編集中に強制終了したとき
  - 保存したとき
  - 送信失敗したとき
- テンプレートによっては再生したときにボタンを押して操作できます。
- デコメアニメ®のプレビュー中は「添付ファイル自動再生設定」の設定に関わらず再生されます。
  添付ファイル自動再生設定→P.164

機能 編集メニュー画面（P.142）

テンプレート選択→P.143

プレビュー……入力した文字や装飾などの本文部分を、送信イメージで表示します。

文字色選択→P.141

画像削除

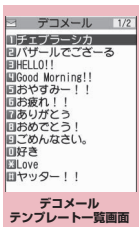
テンプレートを利用してデコメール®／デコメアニメ®を作成する 〈テンプレート〉

テンプレートとは、レイアウトや装飾がすでに決められているデコメール®／デコメアニメ®用の雛形です。テンプレートを利用すると、簡単にデコメール®／デコメアニメ®を作成できます。

- テンプレートは、サイトからダウンロードすることもできます。→P.188
- 以下のような場合にデコメール®テンプレートを使用しようとすると本文の編集内容を破棄するか確認するメッセージが表示されます。
  - すでにメール本文が入力されている場合
  - 冒頭文・署名が自動挿入されている場合
  - 添付ファイルがある場合

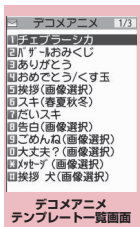
❶ ✉▶「テンプレート」▶「デコメール」または「デコメアニメ」

■ テンプレート一覧画面



デコメール
テンプレート一覧画面

機能メニュー➡P.144



デコメアニメ
テンプレート一覧画面

機能メニュー➡P.144

- 新規メール画面（P.138）の機能メニューの「デコメール」から「デコメール読込み」を選択して、デコメール®テンプレートを利用することもできます。

■ デコメアニメ®テンプレートの場合

▶フォルダを選択

■ iモードでデコメール®テンプレートやデコメアニメ®テンプレートを検索する場合

▶「iモードで探す」▶「YES」

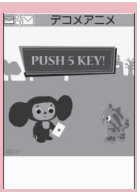
次ページにつづく

❷ テンプレートを選択

■ テンプレートプレビュー画面

デコメールテンプレートプレビュー画面

機能メニュー➡P.144



デコメアニメテンプレートプレビュー画面

機能メニュー➡P.144

■ 他のテンプレートを確認する場合

で前または次のテンプレートが表示されます。

❸ ✉ [MAIL] ▶本文を編集

あらかじめ入力されているガイド文を削除し、メール本文を入力します。

メール

デコメール®テンプレートを保存する

作成したデコメール®をテンプレートとして保存します。

- デコメール®テンプレートは最大1,000件まで保存できます。
- 挿入画像以外の添付ファイルは削除して保存されます。
- テンプレートは、メールメニューの「テンプレート」に保存されます。

❶ デコメール®を作成（P.140）▶ch [機能]▶「デコメール」▶「デコメール保存」▶「YES」

おしらせ

- 作成中のメールの題名がテンプレートのタイトル名となります。題名が入力されていない場合は「YYYY/MM/DD hh:mm」となります（Y：西暦、M：月、D：日、h：時、m：分）。

機能 デコメールテンプレート一覧画面（P.143）／プレビュー画面（P.144）

ｉモードメール作成……テンプレートを利用してデコメール®を作成します。→P.143

ソート※1……選択した条件に従ってテンプレートを並び替えます。

タイトル編集※1

情報表示※1……テンプレートのサイズ、保存日時、画像の有無を表示します。

保存件数確認※1

削除※1……「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

編集※2

挿入画像保存※2……テンプレートに挿入されている画像を選択し、マイピクチャのフォルダに保存します。保存後、待受画面などに設定できる画像の場合、設定するかしないかを選択できます。

※1：デコメールテンプレート一覧画面でのみ利用できる機能です。
※2：デコメールテンプレートプレビュー画面でのみ利用できる機能です。

おしらせ

＜編集＞

- 別データとして保存したときのタイトル名は「YYYY/MM/DD hh:mm」となります（Y：西暦、M：月、D：日、h：時、m：分）。

機能 デコメアニメテンプレート一覧画面（P.143）／プレビュー画面（P.144）

デコメアニメ作成……テンプレートを利用してデコメアニメ®を作成します。→P.142

タイトル編集※

情報表示※……タイトル名、ファイル名、ファイル種別、ファイル制限を表示します。

保存件数確認※

ｉC送信→P.337

赤外線送信、赤外線全送信※→P.336

microSDへコピー→P.325

削除※……「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

※：デコメアニメテンプレート一覧画面でのみ利用できる機能です。

おしらせ

- 2in1のモードがBモードの場合、テンプレートは利用できません。

ファイルを添付する 〈添付ファイル〉

iモードメールにファイルを添付して送信します。

- 以下のファイルを添付できます。
  - 静止画、画像
  - SWF形式のFlash画像
  - 動画、iモーション
  - メロディ
  - PDFデータ
  - microSDカード内のドキュメント
  - トルカ、トルカ（詳細）
  - 電話帳のデータ
  - マイプロフィールの登録データ
  - スケジュールまたはTo Doリストの登録データ
  - Bookmark
  - microSDカード内のその他ファイル

❶ 新規メール画面（P.138）▶[i]［添付］▶以下の項目から選択

イメージ、iモーション、メロディ、PDF……本体のフォルダか、microSDフォルダを選択後、添付するファイルを選択します。
保存先（本体／microSD）によって、フォルダを選択する回数は異なります。

ドキュメント……microSDカード内のドキュメントデータを選択します。

トルカ……本体のフォルダか、microSDフォルダを選択後、添付するファイルを選択します。
保存先（本体・microSD）によって、フォルダを選択する回数は異なります。

電話帳……本体の電話帳か、microSDカードの電話帳を選択後、電話帳を検索（microSDの場合はフォルダを選択）して、添付するファイルを選択します。電話帳の検索のしかた→P.83

マイプロフィール……電話番号やメールアドレスなど、マイプロフィールに登録されているすべてのデータを添付します。

スケジュール……スケジュールかTo Doリストを選択後、添付するファイルを選択します。

Bookmark……本体（iモード／フルブラウザ）のブックマークか、microSDカードのブックマークを選択後、添付するファイルを選択します。

その他……microSDカード内のその他ファイルのデータを選択します。

■ mova端末へ画像をiショットとして送信する場合

画像を添付したメールをmova端末へiショットとして送信できます。
mova端末へ送信する場合、添付できるファイルはJPEG形式の画像1つだけです。また、サイトなどからダウンロードしたGIF形式の画像を添付した場合は、添付したファイルが削除されて本文だけが相手に届きます。
mova端末へ送信する場合、相手側が受信文字数設定をしていないときは、相手が受信できる本文は最大全角184文字（369バイト）になります。相手側が受信文字数設定をしているときは、相手が受信できる本文はiショットのURL（画像の保管先）を含み全角2,000文字までになります。

❷ iモードメールを作成して送信

■ 添付したファイルを確認する場合

▶ファイルを選択
100Kバイトを超えるメロディ、SWF形式のFlash画像は再生できません。

■ 添付したファイルを削除する場合

▶ファイルを反転▶[ch]［機能］▶「添付ファイル削除」▶「YES」
すべての添付ファイルを削除する場合は、「添付ファイル全削除」を選択します。

これ以降の詳しい操作手順については、「iモードメールを作成して送信する」（P.138）をご覧ください。

おしらせ

- iモードメールには、メール本文のバイト数や挿入画像のファイルサイズに関係なく、最大10件、2Mバイトまでのファイルを添付することができます（ファイルサイズによって、最大ファイル数は変動します）。なお、トルカの添付は1件につき、トルカは1Kバイト、トルカ（詳細）は100Kバイトまでです。
- メールへの添付やFOMA端末外への出力が禁止されているファイルは、添付することができません。
- カメラで撮影した静止画や動画の場合、「ファイル制限」が「あり」に設定していても添付することができます。
- 受信側の端末が対応していない添付ファイルを送信した場合、添付ファイルがiモードセンターで自動的に削除される場合があります。その場合、メール本文に「添付ファイル削除」のメッセージが追加されます。

次ページにつづく

おしらせ

- 「イメージ」で横320×縦240、横240×縦320ドットを超える画像を選択した場合は、「画像添付」が表示され、「そのまま添付」「QVGA縮小添付」「VGA縮小添付」から選択することができます。
- 送信相手の機種によっては、画像が正しく表示されなかったり、表示できない場合があります。また、画像が粗く表示されることもあります。
- iモーションメール（iモーションを添付したiモードメール）に対応していない端末にiモーションメールを送信した場合、受信側にはiモーション閲覧用URL付メールが送信され、その閲覧用URLを選択することによりiモーションを閲覧することができます。
- iモーションメールを送信した場合、送信相手の機種によっては、正しく受信や表示がされなかったり、動画が粗くなったり、連続静止画に変換されて表示される場合があります。なお、2Mバイト対応機種以外に送信する場合は、動画撮影時の「ファイルサイズ設定」を「500KB以下」、「画像サイズ選択」を「QCIF（176×144）」、「記録品質設定」を「高品質」に設定することをおすすめします。
  動画の再生について→P.309
- 受信側がN-04A以外の場合、送信したメロディが正しく再生できない場合があります。
- スケジュールやTo Doリストを添付すると、ボタンイルミネーションの「パターン設定」と「色設定」は反映されません。

iモードメールを保存しておき、後で送信する

〈iモードメール保存〉

作成中のメールを、FOMA端末に一時保存しておき、後で保存しているメールを編集して送信します。

iモードメールを保存する

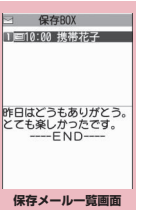
- SMSと合わせて最大20件まで保存できます。
- 保存メールがいっぱいのときは、メールを作成することができません。

❶ 新規メール画面（P.138）▶ch［機能］▶［保存］

編集されていないメールは保存できません。

保存したiモードメールを送信する

❶ ✉▶「保存BOX」



保存メール一覧画面

機能メニュー➡P.146

❷ メールを選択▶宛先、題名、本文を編集して送信

おしらせ

- 2in1のモードがBモードの場合は、保存メール一覧画面を表示できません。

機能 保存メール一覧画面（P.146）

一覧表示切替……メールの一覧表示のしかたを「題名表示、名前表示、アドレス表示」から選択します。

iC送信、iC全送信→P.337

赤外線送信、赤外線全送信→P.336

microSDへコピー→P.325

保存件数確認

お預りセンターに保存→P.134

削除……「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

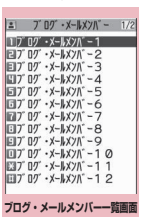
宛先をブログ・メールメンバーに登録する

ブログ・メールメンバーを登録することにより簡単に画像をブログに投稿できたり、ブログ・メールメンバーを指定するだけで簡単に複数の宛先を入力できます。
また、メール本文中のメールアドレスをブログ・メールメンバーに登録することもできます。→P.152

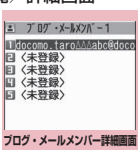
- ブログ・メールメンバーは20件まで登録でき、1件あたりメールアドレスを5件まで登録できます。
- ブログ投稿先に設定できるブログ・メールメンバーは1件のみです。

❶ MENU▶「OWN DATA」▶「ブログ・メールメンバー」▶ブログ・メールメンバーを選択

■ メールメンバーの一覧／詳細画面



機能メニュー➡P.147



機能メニュー➡P.147

■ ブログ投稿先に設定する場合

▶ブログ・メールメンバーを反転▶[ ] [ブログ]

反転したブログ・メールメンバーが投稿先のアドレスとして設定され「★」が表示されます。再度[ ] [解除]を押すと、ブログ投稿先設定が解除されます。

❷「＜未登録＞」を反転▶✉ [編集]▶メールアドレスを入力

メールアドレスを追加登録するときは、操作2を繰り返します。

機能 **ブログ・メールメンバー一覧画面 (P.147)**

iモードメール作成※……ブログ・メールメンバーを宛先に貼り付け、iモードメールを作成します。

メンバー名編集

メンバー名初期化……ブログ・メールメンバー名をお買い上げ時の状態に戻します。

※：2in1のモードがBモードの場合は利用できません。

機能 **ブログ・メールメンバー詳細画面 (P.147)**

アドレス編集

アドレス参照入力……電話帳や送信アドレス一覧、受信アドレス一覧を参照してメールアドレスを入力します。

1件削除、全削除

iモードメールを受信したときは

FOMA端末が圏内にあるときは、iモードセンターから自動的にiモードメールやメッセージR／Fが送られてきます。

- 受信メール（iモードメールとSMS）は、最大1,000件まで保存できます（データ量によって実際に保存できる件数が少なくなる場合があります）。
- 受信したメールは読み上げることもできます。→P.154

受信時の自動表示動作 〈メール・メッセージ自動受信〉

[1] メールやメッセージの受信がはじまると「受信中画面」が表示され、受信が終了すると「受信結果画面」が表示されます。

- メール受信中は「✉」が点滅し、受信が終了すると、「✉」が点灯表示に変わります。
- メッセージ受信中は「R」または「F」が点滅します。

[2] 受信結果画面には、受信したメール、メッセージR／Fの件数が表示されます。

- メールの件数には、SMSの件数も含まれます。
- 受信結果画面でメールやメッセージを選択すると、受信メール一覧画面（P.155）やメッセージ一覧画面（P.167）が表示されます。

次ページにつづく

●受信結果画面表示中に、何も操作しないで約15秒間経過するとメールの場合は元の画面に戻り、メッセージの場合は詳細画面が表示されます。表示時間は「メール／メッセージ鳴動」の設定によって変わる場合があります。
●受信結果画面表示中に、[読上げ]を押すと、メール本文を読み上げます。→P.153
●メッセージR／Fの「詳細画面」が自動表示されるのは、待受画面表示中に受信した場合です。
●メッセージ詳細画面表示中に何も操作しないで約15秒間経過すると、待受画面に戻ります。
●メッセージR／Fの詳細画面の自動表示は、「メッセージ自動表示設定」で設定することができます。

■ 100Kバイトを超えたメールを受信した場合

iモードメール1件につき、添付ファイルも含めて最大100Kバイトを超えるときは添付ファイルを自動で受信できません。
100Kバイトを超える添付ファイルは、iモードセンターから手動で取得できます。→P.153

おしらせ

●受信メールの保存領域がいっぱいになると、メールを受信したとき、ゴミ箱のメール、既読の古い受信メールの順に削除されます（未読または保護されているメール、シークレットフォルダ内のメールは削除されません）。
●FOMA端末がこれ以上メールを受信できない（未読または保護されているメールでいっぱい）場合、(赤色)／(赤色)が表示されます。未読のメールを読むか、いらないメールの保護を解除してください。
●2in1のモードがAモードまたはBモードの場合、現在利用していないモードのメールアドレスにのみメールを受信するとメール受信中の画面が表示された後、受信結果画面や「」は表示されません。また、メールの着信音も鳴りません。
●To、Cc、Bccを設定できる端末からiモードメールを受信した場合、自分がTo、Cc、Bccのうちどの宛先タイプで受信したかは、メール詳細画面で確認できます。→P.158
●待受画面以外を表示しているときにiモードメールを受信した場合で、「受信時動作設定」を「操作優先」に設定しているときは、着信音は鳴りません。「通知優先」に設定しているときは、着信音が鳴り、受信結果画面が表示されます。
●mova端末から送信されたiショットサービスのメールを受信した場合、画像は添付ファイルとして受信します。

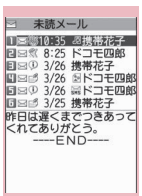
新着メールを表示する

●「スライドアクション設定」(P.351)の「新着メール閲覧」を「ON」にすると、FOMA端末を開いたときにすぐにメール内容を確認できます。

❶待受画面表示中▶●▶「メール」を選択

■ 未読メールの一覧を表示する場合

▶待受画面表示中▶●▶で「」を選択



未読メール一覧画面

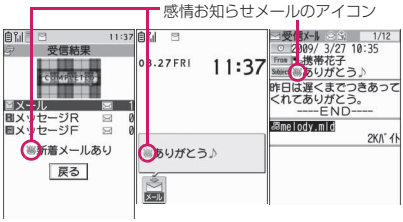
機能メニュー ➡P.162

おしらせ

●表示できない文字はスペースなどで表示されます。
●iモードメールの本文が受信可能な文字数を超えた場合は、本文の最後に「/」または「//」が挿入され、超えた部分が自動的に削除されます。
●受信するiモードメールのサイズは、▶「iMenu」▶「お客様サポート」▶「各種設定（確認・変更・利用）」▶「詳細な設定（メール設定）」▶「メールサイズ制限」で設定します。設定したサイズ（データ量）を超えた場合、貼り付けデータはiモードセンターで削除され、再取得はできません。
●パソコンなどから送信された装飾付きのメール（HTMLメール）を受信した場合、その装飾が正しく表示されないことがあります。
●メール一覧画面でデコメアニメ®を選択すると自動再生されます。繰り返し再生される場合は、CLRを押すとメール一覧画面に戻ります。

● 感情お知らせメールについて

メールを受信したとき、そのメールの内容に合った感情をアイコンでお知らせします。また、受信メール詳細画面を表示したときに、アイコンに対応したパターンでボタンイルミネーションが点滅します。



●表示される感情お知らせメールのアイコンには次の種類があります（ボタンイルミネーションの点滅パターンは変更できません）。

アイコン：意味	点滅パターン	アイコン：意味	点滅パターン
：好き	パターン1	：アドバイス	パターン6
：哀しみ	パターン2	：お誘い・募集	
：急ぎ	パターン3	：お願い	
：驚き		：OK	
：嫌い	パターン4	：感想	パターン7
：怒り		：返事	
：喜び	パターン5	：質問	パターン8
：楽しい		：通知	
：ファイト		：お知らせ	
		：アイコン通知対象外※	点滅なし

※：「アイコン通知対象外」は、以下のようなメールなどで表示されます。

- 赤外線通信やｉC通信などにより転送されたメール
- お預かりセンターから復元したメール
- FOMAカードからコピーまたは移動したSMS
- FOMAカードのSMS
- microSDカードからコピーしたメール

●「感情／キーワードお知らせ」でアイコンを表示するかどうかを設定できます。また、自分でキーワードを設定して などを表示させることもできます。→P.166

●「ボタンイルミネーション」で感情に合わせてボタンイルミネーションを点滅させるかどうかを設定できます。→P.106

●受信したメールに、感情お知らせメールのアイコンとキーワードお知らせのアイコンを表示させるキーワードが含まれる場合、キーワードお知らせのアイコンが表示されます。

●フィルタ機能を使うと、指定した感情お知らせアイコンのメールだけを表示できます。→ P.161

おしらせ

●受信したメールによっては、内容に合わない感情お知らせメールのアイコンが表示される場合があります。

●受信したメールの感情やキーワードの検出は、感情お知らせメールのアイコンの場合、メールの受信日時、題名、本文の先頭から1,000バイト（全角500文字）までが対象となり、キーワードお知らせのアイコンの場合、題名と本文のすべてが対象となります。

●BOXロックやフォルダロックによって受信したメールの閲覧に制限がかかっていると、受信結果画面やデスクトップアイコンに感情お知らせメールのアイコンは表示されません。

●複数のメールを同時に受信した場合は、最も新しいメールのアイコンが表示されます。

ｉモードメールを選択して受信する 〈メール選択受信〉

ｉモードセンターに保管されているｉモードメールのタイトルなどを確認し、受信するメールを選択したり、受信前にｉモードセンターでメールを削除できます。

●メール選択受信をご利用になるためには、あらかじめ「メール選択受信設定」を「ON」に設定します。なお、「ON」に設定した場合は、自動的にｉモードメールを受信できません。

メールが届いたときは

ｉモードセンターにメールが保管されている旨のメッセージと、「」アイコンが画面上部に表示されます。メッセージを確認し、いずれかのボタンを押すとメッセージとアイコンが消えます。

メールを選択受信する

❶ ✉▶「メール選択受信」

メールの選択受信は、以下の手順でも行えます。
- ▶「iMenu」▶「メニューリスト」▶「メール選択受信」

■「メール選択受信設定」が「OFF」に設定されている場合

メール選択受信を設定するかどうかのメッセージが表示され、「メール選択受信設定へ」を選択すると「メール選択受信」を設定できます。選択受信を「ON」に設定すると、メールメニュー画面に戻ります。

❷ メールごとに項目を選択して設定

受信：選択したメールを受信します。
削除：選択したメールを削除します。
保留：選択したメールはそのままiモードセンターに保管されます。
「iモード問い合わせ」などで受信してください。

■ メールをすべて削除する場合

▶ページの一番下にある「削除」▶「決定」

■ ページが複数ある場合

▶「前ページ」または「次ページ」▶ページを前後に移動して選択受信
2ページ目を表示した場合、1ページ目の選択内容はそのまま有効となります。
「サイズ：XXXバイト」の後に表示されているアイコンの意味は以下のとおりです。

- 📷：画像ファイルが添付
- ♪：メロディファイルが添付
- 🎬：iモーションが添付
- ：トルカが添付
- 📄：その他ファイルが添付

❸「受信／削除」▶「決定」

完了画面が表示され、メールの受信がはじまります。

■ 選択受信を中止する場合

▶「キャンセル」

■ ページが複数ある場合

ページの途中で「受信／削除」を選択すると、選択したページまで選択受信（保留、受信、削除）を行い、それ以降のページのメールについては、iモードセンターにすべて保管されます。

おしらせ

- 「メール選択受信設定」を「ON」に設定した場合でも「iモード問い合わせ」をすると、すべてのメールを受信します。受信したくない場合は、「iモード問い合わせ設定」で「メール」のチェックを外してご利用ください。
- メール選択受信画面を表示すると、メールを受信、削除しなくても「」のアイコンは消灯します。また、電源を切ったり、メール画面を表示した場合なども「」のアイコンは消灯します。
- 2in1のモードがBモードの場合は、メール選択受信を起動できません。

iモードメールやメッセージがあるかを問い合わせる〈iモード問い合わせ〉

FOMA端末が受信できなかったiモードメールやメッセージは、iモードセンターに保管されます。iモードセンターに問い合わせると、保管されているiモードメールやメッセージを受信することができます。

- iモードセンターに保管されるのは、以下の場合です。
  - FOMA端末の電源が入っていないとき
  - 「圏外」のとき
  - 受信BOXが満杯のとき
  - 「メール選択受信設定」が「ON」のとき（iモードメールのみ）
  - テレビ電話中
  - セルフモード設定中
  - FirstPassセンター接続中
- 問い合わせる項目は「iモード問い合わせ設定」で設定します。

❶ ✉（1秒以上）

メール問い合わせ画面が表示されます。
以下の手順でも、iモード問い合わせは行えます。
- ▶「iモード問い合わせ」
- ✉▶「iモード問い合わせ」

■ 問い合わせを中止する場合

▶問い合わせ中に［中止］またはCLR（1秒以上）
中止したタイミングにより受信することがあります。

❷ 新しく受信したiモードメールとメッセージR／Fの件数を確認▶「戻る」

おしらせ

- 電波状態によっては、問い合わせできなかったり問い合わせが中断される場合があります。
- iモードセンターにiモードメールが保管されている場合でも、FOMA端末の電源が入っていないときや「圏外」のときにセンターに届いた場合などは、「」のアイコンが表示されないことがあります。
- iモードセンターでのメッセージR／Fそれぞれの最大保管件数は300件、最大保管期間は72時間です。最大保管件数を超えた場合は、各メッセージの最も古いものから順に削除されます。

iモードメールに返事を出す 〈iモードメール返信〉

iモードメールの送信元にiモードメールまたはデコメアニメ®で返信します。受信したiモードメールの本文を引用して返信することもできます。

1 受信メール一覧画面（P.155）、受信メール詳細画面（P.155）▶ch［機能］▶「返信」または「返信／転送」▶「iモードメール返信」または「デコメアニメ返信」

■ 本文を引用して返信する場合

▶ch［機能］▶「返信／転送」▶「引用返信」

受信メール詳細画面でのみ選択できます。

引用符（お買い上げ時は「>」）が、引用返信するメールの本文の先頭に付きます。

引用符を編集するには→P.165

■ 複数の宛先があるメールの送信元へ返信する場合

▶「返信」または「返信／転送」▶「iモードメール返信」「デコメアニメ返信」または「引用返信」▶「送信元へ」

■ 複数の宛先があるメールの送信元とすべての宛先に返信する場合

▶「返信」または「返信／転送」▶「iモードメール返信」「デコメアニメ返信」または「引用返信」▶「すべてへ」

送信元が返信不可の場合、ほかの同報の宛先を含めすべての宛先が削除されたメール返信画面が表示されます。

同報の宛先に返信不可の宛先が含まれている場合、返信不可の宛先が削除されたメール返信画面が表示されます。

2 題名、本文を編集▶✉［送信］

送信が終了すると「」が「」に変わります。

おしらせ

- 2in1のモードがBモードまたはデュアルモードの場合は、Bアドレス宛てのiモードメールに返信または引用返信できません。
- メール本文にメロディやiアプリの起動指定などの貼付データがある場合、貼付データは削除されます。
- 送受信メール一覧画面でも受信メールを反転しているときは、送受信BOXに登録されたメールアドレスへ返信ができます。

iモードメールをほかの宛先に転送する 〈iモードメール転送〉

受信したiモードメールをほかの人に転送します。

1 受信メール詳細画面（P.155）▶ch［機能］▶「返信／転送」▶「転送」▶「To ＜宛先参照／入力＞」▶宛先を入力

送信する前に、題名、本文を編集できます。

2 ✉［送信］

送信が終了すると「」が「」に変わります。

おしらせ

- メールへの添付が禁止されているファイルや、FOMA端末外への出力が禁止されているファイルが添付または貼り付けられているときは、それらのファイルや情報は削除されます。
- メール本文にメロディやiアプリの起動指定などの貼付データがある場合、貼付データは削除されます。
- 取得が完了していない添付ファイルが存在する場合、そのファイルは添付されません。→P.153
- その他ファイルが添付されているiモードメールを転送する場合、その他ファイルは削除されません。
- 2in1のモードがBモードの場合は、メールを転送できません。
- 2in1のモードがデュアルモードの場合は、Bアドレス宛てのメールを転送すると、Aアドレスのメールとして送信されます。

メールアドレスを電話帳に登録する

受信したメールの送信元のメールアドレスや電話番号を電話帳に登録します。
また、メール本文中のメールアドレスや電話番号を、電話帳やブログ・メールメンバーに登録することもできます。
●受信SMSの場合は、送信元の電話番号が電話帳の電話番号に登録されます。

＜例：送信元のメールアドレスを電話帳に登録する場合＞

❶受信メール詳細画面（P.155）▶ch［機能］▶「送信元アドレス登録」

■ 登録候補として複数のメールアドレスが存在する場合
▶メールアドレスを選択する画面で登録したいメールアドレスを選択

■ メール本文のメールアドレスや電話番号を電話帳やブログ・メールメンバーに登録する場合
▶メール詳細画面▶登録するメールアドレスまたは電話番号を反転▶ch［機能］▶「アドレス／番号登録」▶「電話帳」または「ブログ・メールメンバー」

❷「YES」▶保存先を選択
電話帳の登録のしかた→P.81

iモードメールの添付ファイルを確認・保存する

送受信したiモードメールの添付ファイルを確認・保存します。挿入画像を保存することもできます。
●添付ファイルのアイコンとデータの種類

アイコン	データの種類
	メロディ
	画像
	iモーション
	トルカ、トルカ（詳細）
PDF	PDFデータ、ドキュメント
	ツールデータ（電話帳、スケジュール、Bookmark）
	その他ファイル
	選択受信が必要な添付ファイル →P.153

＜例：受信メールの場合＞

❶受信メール詳細画面（P.155）▶添付ファイル名を反転

■ 添付画像の保存について
本文の下に添付されている画像は、ファイル名で表示される場合と画像で表示される場合があります。これらの表示は、「ファイル名」または「画像」を選択すると切り替わります。
「画像」で表示されている添付画像を保存するときは、囲み枠で指定します。

■ 挿入画像の保存について
本文内に挿入されている画像は、添付画像のように保存する画像の囲み枠は表示されません。保存するときは、操作2で保存する画像を選択します。

❷ch［機能］▶「データ保存」

■ 挿入画像の保存について
▶「挿入画像保存」▶画像を選択

❸画面表示に従ってフォルダや項目を選択

おしらせ

＜メロディ保存＞
●送信元がN-04A以外の場合、送られてきたメロディが正しく再生できない場合があります。
●複数のデータが貼り付けられている場合は、貼付データ自体が表示されないことがあります。
●メールを開いたときにメロディを自動再生させたくない場合は、「メール設定」の「添付ファイル自動再生」を「自動再生しない」に設定してください。

＜ドキュメント保存＞
●ドキュメントはmicroSDカードにのみ保存できます（microSDカードにフォルダが存在しない場合、フォルダが自動的に作成されます）。

＜ツールデータ保存＞
●スケジュールはmicroSDカードには保存できません。
●複数件の情報が存在しているファイルをFOMA端末内に保存した場合、保存されるのは先頭の1件のみです（microSDカードに保存した場合は、すべての情報が保存されます）。

＜その他ファイル保存＞
●その他ファイルは自動的にmicroSDカードの「OTHER」フォルダに保存されます。なお、保存するとファイル名が変更されます。→P.321

選択受信添付ファイルを取得する

メール本文と挿入画像と添付ファイルの容量の合計が100Kバイトを超えるときは、メール受信時に添付ファイルを自動で受信することができません。この場合、後から手動で取得する必要があります。

- 「メール設定」の「添付ファイル優先受信」で、チェックを外している種類のファイルについても、同様に手動で取得する必要があります。
- 受信メール詳細画面で、添付ファイルの取得を行っていない場合は「 」のアイコンが、途中まで添付ファイルの取得を行っている場合は「 」のアイコンが表示されます。

❶ 受信メール詳細画面（P.155）▶「 」または「 」のアイコンが表示されている添付ファイルを選択

データの取得が開始されます。
データの取得が完了すると、完了したことを示す画面が表示されます。

■ 取得を途中で中止する場合

▶[i] [中止]
途中まで取得したデータを保存します。この場合、再度操作1を行うことで残りのデータを取得することができます。

❷ データ取得後、ファイル内容を表示

おしらせ

- 取得が完了していない添付ファイルが1つでも存在する場合は、「受信メール詳細画面」（P.155）で、添付ファイルの保存期限が表示されます。すべての添付ファイルの取得が完了すると、保存期限の表示は消えます。なお、保存期限を過ぎた添付ファイルは取得できません。
- 添付ファイルを受信した際、受信BOXの保存容量を超えた場合は、添付ファイルのサイズに従い受信メールが自動的に削除されます（添付ファイルのサイズによっては大量に受信メールが削除されることがあります）。なお、未読のメールと保護されている受信メール、シークレットフォルダ内の受信メールは削除されません。必要なメールは保護することをおすすめします。→P.161

メールを読み上げる

- 読み上げる際には、音声が周囲にもれますので、ほかの人の迷惑にならないような場所へ移動してください。
- 読み上げの音量は「着信音量」の「電話」で設定した音量になります。「消去」「ステップ」に設定している場合は「レベル2」の音量になります。
- 以下の場合、読み上げは行われません。
  - FOMA端末を閉じているとき
  - 「メール読み上げ設定」の「受信時読み上げ設定」（P.164）を「無効」に設定
  - 通話中、通信中（パケット通信中を除く）
  - マナーモード設定中でイヤホンマイク（別売）などを接続していないとき
  - ミュージックプレーヤー再生中
  - 「バイリンガル」を英語表示に設定中

新着メールを読み上げる

メール／チャットメールを受信し、受信結果画面が表示されているときや、「iモード問い合わせ」を実行し、問い合わせ結果画面が表示されているときは、メールの本文を読み上げることができます。

＜例：iモード問い合わせを実行した場合＞

❶ 問い合わせ結果画面が表示されている間に✉ [読上げ]

送信元の名前とメールアドレスが電話帳に登録されている場合は、「○○さんからのメール」という音声通知の後に本文を読み上げます。
メールの読み上げが完了すると「ピピッ」という音が鳴り、メールの読み上げ画面を終了します。

■ 複数のメール、チャットメールを同時に受信した場合

受信日時の新しいメールから順に読み上げます。
読み上げ中に[C]を押すと、「ピー」という音が鳴り、次のメールを読み上げます。次のメールがない場合は、メールの読み上げを停止します。

メールBOXのメールを読み上げる

❶ 受信メール詳細画面（P.155）▶ch［機能］▶「メール読み上げ」

■ 読み上げを中止する場合

▶■［停止］

もう一度■［再生］を押すと、最初から読み上げを開始します。

■ 読み上げを終了する場合

▶✉［閉］

おしらせ

- メール読み上げ時は、画面上半分に画像が表示されます。また、受信メールの送信元アドレスと画像が電話帳に登録されている場合は、登録されている画像が表示されます。
- メール読み上げ中に[ ]を押すと、メール本文をスクロールします。これ以外のボタンを押すと、読み上げを中止します。ただし、5や8を1秒以上押して、ECOモードやプライバシーアングルのON／OFFの切り替えを行うときは、読み上げを中止しません。
- メール読み上げ中に着信があると読み上げを終了し、着信中画面が表示されます。
- メール読み上げ中に新しくメールなどを受信したときは、「受信時動作設定」の設定内容に従います。また、メール読み上げ中にアラームの指定時刻になった場合は、「アラーム通知設定」の設定内容に従います。
- メール連動型ｉアプリのメールは受信結果画面で読み上げできませんが、受信メール詳細画面では読み上げができます。
- SMS送達通知は読み上げできません。
- デコメアニメ®は読み上げできません。
- パソコンなどから受信したメールは、読み上げできない場合があります。

読み上げルールについて

メール読み上げ機能では、おおむね以下の規則に基づいて受信メールを読み上げます。

■記号・絵文字

記号・絵文字の読み上げはしません。記号･絵文字がある文章の場合は、正しく読み上げできないこともあります。ただし、一部の記号は読み上げをします。

$	%	¥	°	℃	¥	$	%	ミリ	キロ
センチ	メートル	グラム	トン	アール	ヘクタール	リットル	ワット	カロリー	ドル
セント	パーセント	ミリバール	ページ	mm	cm	km	mg	kg	cc
㎡									

■数字

数字が並んでいる場合は最大16桁まで桁読みします。

例：1234 →「センニヒャクサンジュウヨン」

■金額

数字の先頭に「¥（半角・全角可）」などが入力されていると、最大16桁まで金額として読み上げます。入力文字列に区切り記号「,」を使用する場合は、3桁ごとに「,」で区切られていなければ金額と判定しません。

例：¥12345 ／ ¥12,345 →「イチマンニセンサンビャクヨンジュウゴエン」

■電話番号

数字が「-」「(」「)」により一般電話、携帯電話、フリーダイヤルの電話番号のパターンで区切られていると、桁読みをせず、電話番号として読み上げます。また数字の先頭に「Tel:」がある場合も電話番号として読み上げます。

例：Tel：0120-XXX-XXX→「テル　ゼロイチニーゼロ XXX XXX」

■時刻

数字が「:」で時刻パターンで区切られていると、時刻として読み上げます。※「時」については1～2桁、「分」については2桁の場合に時刻と判断します。また、文字列の前後に「AM」または「PM」（大文字）が付加されていると、「午前」「午後」を先頭に付けて時刻を読み上げます。

「時」:「分」（「時」は0～29、「分」は00～59） 例：23:15 →「ニジュウサンジ　ジュウゴフン」
AM「時」:「分」または「時」:「分」AM （「時」は0～12、「分」は00～59） 例：AM5:05 →「ゴゼン　ゴジ　ゴフン」

※：「時」:「分」:「秒」の形で入力されている場合（例：23：15：10）、読み上げを行いません。

■日付
数字が「/」や「.」で日付パターンで区切られていると、日付として読み上げます。また、日付の前に「M」「T」「S」「H」（M、T、S、Hは大文字のみ）が挿入されていると、年を元号（明治、大正、昭和、平成）として読み上げます。

「年」/「月」/「日」または「年」.「月」.「日」
（「年」は0～9999、「月」は1～12、「日」は1～31）
例：2009/3/3
2009/03/03
2009.3.3
2009.03.03
「ニセンキュウネン　サンガツ　ミッカ」

「H」「年」/「月」/「日」または「H」「年」.「月」.「日」
（「年」は0～99、「月」は1～12、「日」は1～31）
例：H21.3.3 →「ヘイセイ　ニジュウイチネン　サンガツ　ミッカ」

- 数字、金額、電話番号、時刻、日付においてすべてのパターンは全角文字にも対応しています。
- 金額、電話番号、時刻、日付を読み上げるとき、その文字列の直前あるいは直後に以下の文字がある場合には正確に読み上げないことがあります。金額、電話番号、時刻、日付を正確に読み上げたい場合は、その文字列の前後にスペースなどの区切り文字を置くことをおすすめします。
「0～9」「A～Z（大文字）」「:」「¥」「/」「.」「-」（半角・全角）

■その他
- 英字はアルファベット読みで読み上げますが、組み合わせによってはアルファベット読みしない場合があります。
- 文章の内容や、記載内容（とくに地名や固有名詞など）により、読み上げをしなかったり、読みかたを誤る場合があります。
- 読み上げの音声は自然音声と異なります。聞きづらい発音やアクセントになる場合があります。
- 句読点（「、」「。」）、ピリオド（「.」）、改行、スペースなどがある場合は、その位置で読み上げを区切ります。ただし、「.」「.」の前後が数字の場合は、区切りません。区切りがない場合は、文章を自動的に区切って読み上げます。
文章によっては声が出るまでに時間がかかる場合があります。漢字を使用した場合は、正しく読み上げができない場合があります。文章の内容をより正確に読み上げたい場合は、よくメールをやりとりする相手の方に以下のことをお願いすることをおすすめします。
  - 名詞、とくに地名、人名といった固有名詞はカタカナで作成してください。
  - 句読点などを用いた文章でメールを作成してください。

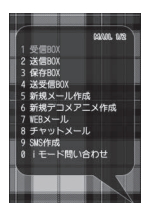
メールBOXのメールを表示する〈送信BOX／受信BOX／送受信BOX〉

- お買い上げ時は、「Welcome デコメアニメ 」（Welcomeメール）「緊急速報「エリアメール」のご案内」（エリアメール紹介メール）が受信BOXに保存されています。このメールには通信料はかかりません。また返信することはできません。
- 受信メールはiモードメールとSMSを合わせて最大1,000件、送信メールはiモードメールとSMSを合わせて最大400件まで保存されます。
- 受信メールは最大1,000件、送信メールは最大200件まで保護することができます。
- 保存および保護できるメールの件数は、データ量により変動します。ファイルサイズが大きいデータを保存したときは、保存および保護できる件数が少なくなります。

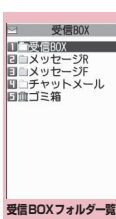
iモードメールの本文を読む

＜例：受信メールの本文を読む場合＞

❶ ▶「受信BOX」▶フォルダを選択▶メールを選択

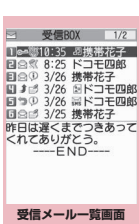


メールメニュー



受信BOXフォルダ一覧画面

機能メニュー➡P.159



受信メール一覧画面

機能メニュー➡P.161

受信メール詳細画面

機能メニュー➡P.162

次ページにつづく

おしらせ

- メール一覧画面では、題名／名前／アドレスの一部が表示されない場合があります。
- 受信メール詳細画面では、メール本文を読み上げることができます。→P.154
- 2in1のモードがBモードの場合は、送信BOXフォルダー覧画面と送受信BOXフォルダー覧画面を表示できません。

● メール一覧画面／詳細画面の便利なボタン

■メール一覧画面

ボタン操作	動作
＃（1秒以上）	「名前表示」「アドレス表示」「題名表示」の切り替え

■メール詳細画面

ボタン操作	動作
↕	押した方向にスクロール
↔	前後のメールを表示
↔（1秒以上）	文字サイズを変更
▲※ ▼※	触れた方向に画面単位でスクロール

※：「タッチセンサー設定」（P.107）で「スクロール機能」を「OFF」に設定している場合、5を押すとタッチセンサーを有効にできます。

おしらせ

- ボタン操作で文字サイズを切り替えたときは、「フォント設定」の「文字サイズ」の「メール」、および「文字サイズ設定」の設定も変更されます。

● メール一覧画面の表示切替（1行+本文表示／2行表示／1行表示）

- メールメニューの「メール設定」で「メール一覧表示設定」を選択すると、「1行+本文表示」「2行表示」「1行表示」を切り替えられます。

1行+本文表示　2行表示　1行表示

おしらせ

- 「メール一覧表示設定」で「1行+本文表示」または「1行表示」を設定している場合、送受信メール一覧画面（送受信BOX）では常に「題名表示」となります。

● バックライト機能について

- iモードメールやSMSを送受信したときなどにバックライトが「照明設定」の「通常時」の「点灯時間」で設定した時間、点灯します（点灯時間は「メール／メッセージ鳴動」の設定によって変わる場合があります）。ただしiモードメールやSMSの本文を表示させたときは、本文の長さにより点灯時間が異なります。
- 「照明設定」の「通常時」を「OFF」に設定しているときは点灯しません。

メールフォルダー一覧画面の見かた

受信BOXフォルダ一覧画面　送信BOXフォルダ一覧画面　送受信BOXフォルダ一覧画面

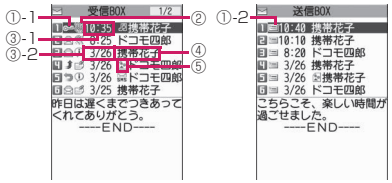
アイコン	説明
	通常のフォルダ
	メール連動型iアプリ専用フォルダ
	ゴミ箱フォルダ
	シークレットフォルダ

: 未読メールがあるとき

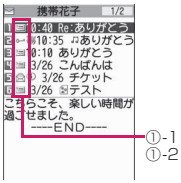
: フォルダロックが設定されているとき

: 自動振分け設定（P.160）がされているとき

メール一覧画面の見かた



受信メール一覧画面　　送信メール一覧画面



送受信メール一覧画面（送受信BOX）

①メールの状態

①-1 受信

アイコン	説明
	未読メール
	既読メール
	保護されている既読メール
	転送済みメール
	返信済みメール

: 保護されているとき

①-2 送信

アイコン	説明
	宛先が1件のメール
	宛先が複数のメール（同報メール）

: 保護されているとき

: 一部送信が失敗したもの

: 送信が失敗したもの

②メールの内容

アイコン	説明
など	感情お知らせメール →P.149

③送受信した時刻や日付

③-1 当日送受信したメールは時刻表示

③-2 前日までに送受信したメールは日付表示

④送信元／宛先、題名、通知内容など

題名がない場合は「無題」と表示

⑤メール種別、添付ファイル情報

アイコン	説明
SMS	FOMA端末内のSMS
	FOMAカード内のSMS
	SMS送達通知受信済みのSMS
	エリアメール
※	2in1のBアドレス宛てのメール
GMT	時差補正されたメール
	メロディ添付または貼付メール
	画像添付または挿入メール
	iモーション添付メール
	トルカ、トルカ（詳細）添付メール
PDF	PDFデータ添付メール
	ツールデータ（電話帳、スケジュール、Bookmark）添付メール
	ドキュメント添付メール
	その他ファイル添付メール
	メール本文からiアプリが起動可
	メール本文からiアプリが起動不可（メールをシークレットフォルダに移動）
	メール連動型iアプリで送受信したメール
	未取得ファイル添付メール →P.153
	未完成ファイル添付メール →P.153
	取得不可ファイル添付メール

次ページにつづく

アイコン	説明
	複数ファイルが添付されている、または添付ファイルと貼付ファイルが混在しているメール
	複数データが貼り付けられているメール（データがｉアプリToと一緒に貼り付けられている場合にも表示）
	FOMAカードセキュリティ機能がかかっているメール（メールを送受信したときとは違うFOMAカードを使用）

※：2in1のモードがデュアルモードの場合のみ表示

：添付ファイルが削除されているもの

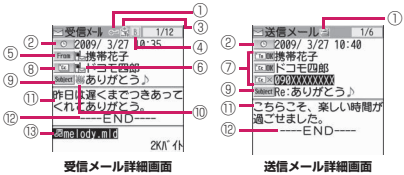
：複数ファイルのうち、一部のファイルが削除されているもの

：複数ファイルで、すべてのファイルが削除されているもの

おしらせ

- 画像が添付されたｉモードメールは、受信メール詳細画面で画像の囲み枠を移動し、■［選択］を押すごとに画像表示とファイル名表示が切り替わります。
- 2in1のモードがAモードまたはBモードの場合、利用しないメールアドレスで受信したメールは表示されません。

メール詳細画面の見かた



受信メール詳細画面　送信メール詳細画面

①メールの状態
「メール一覧画面の見かた」（P.157）の①参照

②送受信した時刻と日付

③宛先のタイプ（受信メール）

アイコン	説明
To Cc Bcc	送信元の宛先のタイプ→P.139

④2in1のメールアドレス情報

アイコン	説明
B ※	2in1のBアドレス宛てのメール

※：2in1のモードがデュアルモードの場合のみ表示

⑤送信元（受信メール）

アイコン	説明
From Fm	送信元の名前またはメールアドレス

：返信不可のもの

⑥電話帳に登録されているアイコン
メールアドレスや電話番号が電話帳に登録されている場合、電話帳に登録されているアイコンを表示

⑦宛先と宛先のタイプ（送信メール）

アイコン	説明
To OK To Cc OK Cc Bcc OK Bcc	宛先の名前またはメールアドレス、および宛先のタイプ→P.139

：送信失敗のもの

⑧同報メールの宛先と宛先のタイプ（受信メール）
最大4件まで表示

アイコン	説明
To To Cc Cc	同報メールで、自分以外の宛先の名前またはメールアドレス、および宛先のタイプ→P.139

：返信不可のもの

⑨題名
題名がないときは「無題」と表示
受信したSMSには「SMS」（FOMAカード内にあるときは「」）と表示
SMS送達通知を受信済みの場合は、「」も合わせて表示
エリアメールの場合は「エリアメール」と表示

⑩メールの内容（受信メール）

アイコン	説明
など	感情お知らせメール→P.149

⑪メール本文

⑫本文の終わりに表示

⑬添付ファイル情報
ファイル名、ファイルサイズも表示

アイコン	説明
	貼り付けられたメロディ（不正なメロディは本文にテキスト表示）
	正しくない挿入画像

※ 上記以外に一覧画面と同じアイコンが表示される場合があります。それらについては、P.157の「⑤メール種別、添付ファイル情報」をご覧ください。

おしらせ

- 以下の場合は、電話番号やメールアドレスが電話帳に登録されていても「名前」が表示されず、メールアドレスのままの表示となります。
  - 「指定発信制限」が設定中で、「指定発信制限」に指定されていない電話番号のとき
  - 2in1のモードがAモードに設定中で電話帳がB設定のとき、またはモードがBモードに設定中で電話帳がA設定のとき

機能 送信BOX／受信BOXフォルダ一覧画面（P.155）

フォルダ追加……フォルダを追加し、追加したフォルダに自動振分けを設定します。また、受信BOX、送信BOXに同じフォルダを追加するかどうかを設定します。
追加できるフォルダは22個までです。
「自動振分けを設定する」→P.160

自動振分け設定→P.160

フォルダ名編集……追加したフォルダのフォルダ名を編集します。

フォルダロック……フォルダのロックを設定、解除します。→P.128

フォルダ並び替え……移動先の位置を選択し、フォルダを並び替えます。

保存件数確認

フォルダ内表示……フォルダ内のメール一覧画面を表示します。

デスクトップ貼付※1→P.109

ｉC全送信→P.337

赤外線全送信→P.336

microSDへ全コピー→P.325

フォルダ削除……追加したフォルダを削除します。

既読メール全削除※1、**受信メール全削除**※1、**送信メール全削除**※2

※1：受信BOXフォルダー覧画面でのみ利用できる機能です。
※2：送信BOXフォルダー覧画面でのみ利用できる機能です。

おしらせ

- お買い上げ時にすでにあるフォルダ（受信BOXや送信BOXなど）は、削除や並び替え、フォルダ名の変更はできません。また各フォルダに自動振分けを設定することもできません。

＜フォルダ追加＞
- メール連動型ｉアプリをダウンロードすると、メール連動型ｉアプリ専用フォルダが自動的に作成されます（最大5個）。

＜フォルダ並び替え＞
- 追加したフォルダが1つしかない場合は並び替えできません。

＜保存件数確認＞
- 次のｉモードメールやSMSの件数は確認できません。
  - シークレットフォルダ内のもの
  - 2in1の設定により表示されていないもの
  - シークレットのモードにより表示されていないもの
- メッセージR／Fの件数は確認できません。

＜ｉC全送信＞＜赤外線全送信＞＜microSDへ全コピー＞
- メッセージR／Fは対象となりません。

＜フォルダ削除＞
- 対応するメール連動型ｉアプリがある場合、メール連動型ｉアプリ専用フォルダを削除することはできません（ソフトがない場合は削除できます）。
- 「自動振分け設定」が設定されていたフォルダを削除すると、そのフォルダに設定されていた自動振分け設定は解除されます。

＜既読メール全削除＞＜送信メール全削除＞＜受信メール全削除＞
- 次のｉモードメールやSMSは削除されません。
  - 保護されているもの
  - シークレットフォルダ内のもの
- 送信メール全削除や受信メール全削除の場合、シークレットデータとして登録した電話帳の送受信メール（通常モードでは非表示）も削除されます。
- 受信メール全削除の場合、2in1の設定により表示されていないメールも削除されます。
- メッセージR／Fは削除されません。

● 自動振分けを設定する

メールアドレスや題名など、あらかじめ条件を設定し、自動的に指定したフォルダにメールを振り分けます。

❶ 送信BOX／受信BOXフォルダー覧画面（P.155、156）▶振分け先のフォルダを反転▶ch［機能］▶「自動振分け設定」▶以下の項目から自動振分けを設定

すでに振分け条件を設定している場合は設定中の条件が表示されます。さらにch［機能］を押します。

■ オリジナルロックを電話帳やブログ・メールメンバーに設定している場合

グループ名は「グループ」、ブログ・メールメンバーは「ブログ・メールメンバー」と表示されます。

アドレス振分け……メールアドレスを設定します。

- **アドレス参照入力**……電話帳やアドレス一覧を参照してメールアドレスを設定します。
- **グループ参照**……電話帳のグループを設定します。
- **ブログ・メールメンバー参照**……ブログ・メールメンバーを設定します。
- **直接入力**……メールアドレスを直接入力して設定します。

題名振分け……メールの題名を設定します。

返信不可振分け（送信失敗振分け）……返信不可または送信が失敗したメールを振り分ける場合に設定します。

すべて振分け……メール連動型ｉアプリ専用フォルダだけに設定できます。すべてのメールをメール連動型ｉアプリに振り分けます。

電話帳登録なし……電話帳未登録のメールを振り分ける場合に設定します。

アドレス／題名編集……設定済みのメールアドレスやメールの題名を編集します。

一覧表示切替……メールアドレスの一覧の表示方法を「名前表示、アドレス表示」から選択します。

解除……「1件解除、選択解除、全解除」から選択し、自動振分けの条件を解除します。

おしらせ

- 複数の振分け条件に該当したときの優先順位は以下のとおりです。
  ①すべて振分け　②題名振分け
  ③返信不可振分け／送信失敗振分け
  ④メールアドレス／電話番号
  ⑤ブログ・メールメンバー　⑥電話帳グループ
  ⑦電話帳登録なし
- 自動振分け設定を設定する前に受信または送信したメールは、振り分けられません。
- 同報送信した送信メールは、入力した宛先の順番で振分け条件を検索します。
- エリアメールは、「アドレス振分け」「題名振分け」「返信不可振分け」「電話帳登録なし」の対象となりません。

＜アドレス振分け＞

- アドレス振分けの条件は、全フォルダで700件まで設定できます（1つのフォルダに複数設定できます）。

＜アドレス振分け（直接入力）＞

- メールアドレスはドメイン（@マークより後ろの部分）まで正しく入力してください。ただし、「電話番号@docomo.ne.jp」の場合は、電話番号のみを入力してください。

＜題名振分け＞

- 題名が複数のフォルダの振分け条件にあてはまる場合、受信BOX、送信BOXの各フォルダに最も近いフォルダに振り分けられます。
- 「無題」と設定しても、題名が未入力で「無題」と表示されているｉモードメールは振り分けられません。
- SMSは題名振分けができません。

＜返信不可振分け＞

- SMS送達通知は振り分けられません。
- 「返信不可振分け」は受信BOXの1つのフォルダにしか設定できません。

＜送信失敗振分け＞

- 「送信失敗振分け」は送信BOXの1つのフォルダにしか設定できません。

＜すべて振分け＞

- SMS送達通知やFOMAカードに直接受信したSMSは振り分けられません。
- 「すべて振分け」は、受信と送信それぞれ1つのｉアプリメール用フォルダにしか設定できません。

＜電話帳登録なし＞

- 「電話帳登録なし」は、受信と送信それぞれ1つのフォルダにしか設定できません。

● 送受信BOXに送受信メールを表示できるようにアドレスを登録する

アドレスを登録することにより、送受信BOXに登録したアドレスの送受信メールを表示できます。

- 送受信BOXにはお買い上げ時に10個のフォルダが登録されており、1個あたりメールアドレスを1件登録できます。
- 送受信BOXのメールは、送信BOXや受信BOXでも表示されます。

1 ✉▶「送受信BOX」▶フォルダを反転▶✉［登録］▶メールアドレスを設定

メールアドレスの登録方法を選択し、メールアドレスを登録します。

■ 電話帳からメールアドレスを登録する場合
▶「電話帳」▶参照先を検索（P.83）▶電話帳詳細画面でメールアドレスを選択

■ アドレス一覧からメールアドレスを登録する場合
▶「送信アドレス一覧」または「受信アドレス一覧」▶メールアドレスを選択

■ 直接入力してメールアドレスを登録する場合
▶「直接編集」▶メールアドレスを入力

機能 送受信BOX フォルダー一覧画面（P.156）

フォルダ名編集

登録解除……フォルダに登録されているメールアドレスを解除します。フォルダ名はお買い上げ時の状態に戻ります。

フォルダ内メール全削除

機能 メール一覧画面（P.155）

返信※1→P.151

再編集※2……送信済みメールの宛先や題名、本文を編集します。✉［送信］を押すと、メールを送信できます。

フォルダ移動※3……「1件移動、選択移動、全移動」を選択後、移動先のフォルダを選択し、メールをほかのフォルダに移動します。

メール検索※3……条件を指定してメールを検索します。

送信元検索※4、**宛先検索**※5……電話帳やメールアドレス一覧からメールアドレスを指定したり、メールアドレスを直接入力して検索します。

題名検索……題名または題名の一部を入力して検索します。

全表示※3……検索、ソート表示またはフィルタ機能による表示を元の表示（すべてを新しい順）に戻します。

ソート※3……選択した条件に従ってメールを並び替えます。

フィルタ※3……選択した条件に一致するメールのみを表示します。

色分け……メールに付ける色を「指定なし（黒）、赤、青」から選択します。メール一覧画面で［＊］を1秒以上押しても切り替えられます。

一覧表示切替※3……メール一覧の表示方法を「題名表示、名前表示、アドレス表示」から選択します。

すべて既読※4……フォルダ内のすべての未読メールを既読メールにします。

保護※1……「1件保護、選択保護※4、全保護※4」から選択します。

保護解除※1……「1件保護解除、選択保護解除※4、全保護解除※4」から選択します。

保護／保護解除※2、**全保護解除**※5

iC送信→P.337

赤外線送信→P.336

microSDへコピー→P.325

FOMAカード操作※3……「メール画面からSMSを移動またはコピーする」→P.333

メール情報※1……送信元などの情報を表示します。

保存件数確認※3

お預りセンターに保存※3→P.134

次ページにつづく

ゴミ箱へ捨てる※4……メールをゴミ箱フォルダへ移動します。ゴミ箱フォルダに捨てられたメールは、「受信BOX」がいっぱいになった場合、優先的に削除されます。

削除……「1件削除、選択削除※3、全削除※3」から選択します。

- 受信メールでは「既読削除※4、SMS送達通知全削除※4」を選択して、既読メールやSMS送達通知のみを一括削除することもできます。

シークレットに保管⇔シークレットから出す※3※6……「1件保管、選択保管、全保管」から選択します。「各種データを表示できないようにする」→P.121

※1：受信メール一覧画面または、送受信メール一覧画面で受信メールを反転しているときに利用できます。
※2：送信メール一覧画面または、送受信メール一覧画面で送信メールを反転しているときに利用できます。
※3：送受信メール一覧画面では利用できません。
※4：受信メール一覧画面でのみ利用できます。
※5：送信メール一覧画面でのみ利用できます。
※6：シークレットモード、シークレット専用モードのときのみ利用できます。

機能 未読メール一覧画面（P.148）

返信→P.151

一覧表示切替……メール一覧の表示方法を「題名表示、名前表示、アドレス表示」から選択します。

保護／保護解除、1件削除

おしらせ

＜メール検索＞
- 検索結果をさらに検索することができます。
- 題名検索で「無題」と設定しても、題名が未入力で「無題」と表示されている i モードメールは検索できません。

＜ソート＞＜フィルタ＞
- ソートとフィルタを併用することができます。たとえば受信メール一覧画面で未読メールだけを古い順に表示させたいときは、ソートメニューの「古い順」を選択した後、フィルタメニューの「未読のみ」を選択します。
- メール一覧画面を終了するとソートとフィルタは解除されます。

＜すべて既読＞
- フィルタ機能でメールを表示させた後に「すべて既読」を選択すると、表示されているメールのみ既読メールになります。

おしらせ

＜保護／保護解除＞
- 2in1の設定により表示されていないメール、シークレットのモードにより表示されていないメールは、「全保護」や「全保護解除」を選択しても設定の対象となりません。
  エリアメールは、「全保護」を選択しても設定の対象となりません。

＜ゴミ箱へ捨てる＞
- 未読メールをゴミ箱フォルダに捨てると、既読メールになります。

＜シークレットに保管＞＜シークレットから出す＞
- 2in1の設定により表示されていないメールは、「全保管」や「全て出す」を選択しても移動の対象となりません。

機能 メール詳細画面（P.155）

返信／転送※1※2→P.151

再編集※3……送信済みメールの宛先や題名、本文を編集します。✉［送信］を押すと、メールを送信できます。

再送信※3**、保護／保護解除**

フォルダ移動※4……移動先のフォルダを選択し、メールを移動します。

コピー……メールの本文、題名、メールアドレスをコピーし、文字入力（編集）画面などに貼り付けることができます。→P.386

クイック検索※1→P.183

送信元アドレス登録※1**、宛先アドレス登録**※3**、アドレス／番号登録**→P.152

データ保存、挿入画像保存→P.152

デスクトップ貼付→P.109

デコメール保存……メールをテンプレートとして保存します。→P.144

辞典検索→P.368

プロパティ……画像を選択し、デコメール®の本文に挿入されている画像のファイル名とファイルサイズを表示します。

メール読み上げ※1→P.154

チャット起動※1※2→P.169

SMS送達通知表示※3→P.175

i C送信→P.337

赤外線送信→P.336

microSDへコピー→P.325

FOMAカード操作※4……「メール画面からSMSを移動またはコピーする」→P.333

スクロール設定……画面のスクロール行数を「1行スクロール、3行スクロール、5行スクロール」から選択します。

文字サイズ設定……表示される文字サイズを「極小、小、中、大、特大」から選択します。→P.108

添付ファイル削除、添付ファイル全削除

ゴミ箱へ捨てる※1※4……メールをゴミ箱フォルダへ移動します。

削除

シークレットに保管⇔シークレットから出す※4※5……「各種データを表示できないようにする」→P.121

※1：受信メール詳細画面でのみ利用できます。
※2：2in1のモードがBモードの場合は利用できません。
※3：送信メール詳細画面でのみ利用できます。
※4：送受信メール詳細画面では利用できません。
※5：シークレットモード、シークレット専用モードのときのみ利用できます。

おしらせ

＜添付ファイル削除＞＜添付ファイル全削除＞
- メール本文に貼り付けられたデータや取得不可ファイル（ ）は削除できません。

メールの履歴を利用する〈送信アドレス一覧／受信アドレス一覧〉

メールを送信または受信すると、送信アドレス一覧や受信アドレス一覧にアドレスが記録されます。アドレス一覧からメールアドレスを選択してメールを送信することができます。

- 送信アドレス一覧、受信アドレス一覧は、iモードメールのメールアドレスやSMSの電話番号などをそれぞれ30件まで記録されます。ただし、2in1を利用している場合、受信アドレスは最大60件まで記憶されます。
- 受信BOX、送信BOXにBOXロックを設定していると、メールアドレスはアドレス一覧に記録されません。

アドレス一覧を確認する

＜例：受信アドレス画面を表示する場合＞

❶ 待受画面表示中▶[メール]（1秒以上）

「受信アドレス画面（一覧）」が表示されます。

受信アドレス画面（一覧）

機能メニュー➡P.164

■ **送信アドレス画面（一覧）を表示する場合**

▶[メール]（1秒以上）

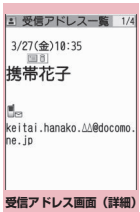
■ **アドレス画面（一覧・詳細）の表示アイコン**

：iモードメール送受信成功／送信失敗

：SMS送受信成功／送信失敗

❷ 送信元を選択

「受信アドレス画面（詳細）」が表示されます。



受信アドレス画面（詳細）

機能メニュー➡P.164

❸ 内容を確認

おしらせ

- 電源を切ったり、送受信メールを削除してもアドレス一覧は削除されません。ほかの人に見られたくないときは、アドレス一覧を削除してください。
- 2in1のモードがAモードまたはBモードの場合は、利用しているメールアドレスで送受信した履歴のみが30件まで表示されます。ただし、Bモードに設定している場合、送信アドレス一覧画面は表示できません。

機能 **アドレス画面（一覧・詳細）(P.163)**

電話帳登録→P.152

電話帳参照……メールアドレスが登録されている電話帳の詳細画面を表示します。

デスクトップ貼付→P.109

ｉモードメール作成※1※2……メールアドレスを宛先に貼り付け、ｉモードメールを作成します。

電話発信……メールアドレスが登録されている電話帳の電話番号にPhone To、AV Phone To機能で音声電話やテレビ電話を発信します。→P.191

着信履歴表示※3**、リダイヤル表示**※4**、発信履歴表示**※4→P.59

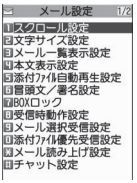
拡大表示⇔標準表示※5……文字サイズの拡大／標準を切り替えます。→P.108

削除……「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

※1：SMSを選択したときは「SMS作成」になります。電話番号を宛先に貼り付けたSMSを作成します。「SMSを作成して送信する」→P.174
※2：2in1のモードがBモードの場合は利用できません。
※3：受信アドレス画面（一覧・詳細）でのみ利用できる機能です。
※4：送信アドレス画面（一覧・詳細）でのみ利用できる機能です。
※5：アドレス画面（一覧）でのみ利用できる機能です。

FOMA端末のメール機能を設定する 〈メール設定〉

❶ ✉▶「メール設定」



メール設定画面

❷ 以下の項目から選択

スクロール設定……メール詳細画面で[ ]を押したときに画面を何行分送る（スクロールする）かを「1行スクロール、3行スクロール、5行スクロール」から選択します。

文字サイズ設定……メール詳細画面で表示される文字サイズを「極小、小、中、大、特大」から選択します。→P.108

メール一覧表示設定……メール一覧画面の表示行数と表示内容を設定します。表示行数は「2行表示、1行表示、1行+本文表示」から、表示方法は「題名表示、名前表示、アドレス表示」から選択します。

本文表示設定……メール本文を表示するときの表示開始位置を設定します。

- **通常表示**……メールの先頭（受信日時、送信日時）から表示します。
- **本文から表示**……メールの本文から表示します。

添付ファイル自動再生設定……受信したｉモードメールを開いたときに、添付または貼り付けられているメロディを自動再生するかどうかを設定します。

冒頭文／署名設定→P.165

BOXロック→P.128

受信時動作設定……FOMA端末の操作中にメール、メッセージR／F、ｉコンシェルのインフォメーションを受信したときに、受信中画面および受信結果画面を優先的に表示するかどうかを設定します。

- **通知優先**……受信中画面および受信結果画面を表示します。
- **操作優先**……受信中画面および受信結果画面を表示せず、操作中の画面の表示を優先します。

メール選択受信設定……メールを選択受信するか（ON）自動受信するか（OFF）を設定します。

添付ファイル優先受信設定……メールを受信したときに、同時に受信する添付ファイルの種類を「イメージ、ｉモーション、メロディ、PDF、トルカ、ツールデータ（電話帳、スケジュール、Bookmark）、その他」から選択します。

メール読み上げ設定

- **読み上げ音声設定**……メールを読み上げるときの声の種類を設定します。
- **受信時読み上げ設定**……メール受信時の読み上げの有効、無効を設定します。

チャット設定→P.174

感情／キーワードお知らせ→P.166

SMS設定

SMS送達通知設定……SMSを送信したときにSMS送達通知を要求するかどうかを設定します。

SMS有効期間設定……送信したSMSがSMSセンターに保管される期間を「0日、1日、2日、3日」から選択します。「0日」を設定すると、SMSセンターに保管されません。

SMS本文入力設定……SMS本文の入力方法を「日本語入力（全角半角問わず70文字）、半角英数入力（160文字）」から選択します。

エリアメール設定→P.169

メール設定確認

メール設定リセット……「メール設定」の設定内容をお買い上げ時の状態に戻します。

おしらせ

- 2in1のモードがBモードの場合、「メール設定」は選択できません。

＜受信時動作設定＞

- 音声電話の着信中や発信中、音声通話中、またiアプリやカメラなどの機能を利用しているときは、「通知優先」に設定していても、メール、メッセージR／Fを受信したときに受信中画面および受信結果画面が表示されない場合があります。
- 2in1のモードがAモードまたはBモードの場合、設定していないモードのアドレス宛てにのみメール受信した場合は、「通知優先」に設定していても受信中画面は表示されますが、受信結果画面は表示されません。
- 通常モード時にシークレットデータに設定された相手からのメールを受信、またシークレット専用モード時にシークレットデータ以外の相手からのメールを受信した場合は、「通知優先」に設定していても受信中画面は表示されますが、受信結果画面は表示されません。

＜メール選択受信設定＞

- 本設定は、iモードメールのみ適用されます。SMS、メッセージR／Fは、この設定にかかわらず自動受信します。

＜添付ファイル優先受信設定＞

- ファイルの内容を確認するには、後から手動で取得する必要があります。→P.153
- 「その他」のチェックを外した場合、ドキュメントも受信しません。

冒頭文／署名／引用符を編集する

冒頭文や署名をあらかじめ登録しておくと、自動でiモードメール本文に貼り付けることができます。また、受信メールを引用返信するときの引用符を編集することもできます。

❶ メール設定画面（P.164）▶「冒頭文／署名設定」

❷「冒頭文編集」または「署名編集」▶● [編集]

■ 引用符を編集する場合

▶「引用符編集」

❸ 冒頭文、署名を入力▶✉ [完了]

冒頭文または署名を装飾することができます。→P.140

■ 引用符を入力する場合

▶引用符を入力

■ 冒頭文、署名の自動貼り付け設定を行う場合

▶「自動貼付設定」▶「冒頭文自動貼付」または「署名自動貼付」のチェックボックスを選択▶✉ [完了]

自動貼り付けしない場合はチェックボックスのチェックを外します。

おしらせ

- 「自動貼付」のチェックボックスを選択しても、テンプレート、チャット画面、メール連動型iアプリからiモードメールを作成するときは、貼り付けられません。

iモードセンターへ問い合わせをする内容を設定する 〈iモード問い合わせ設定〉

「iモード問い合わせ」の問い合わせ内容を「メール」（iモードメール）「メッセージR」「メッセージF」それぞれについて設定します。

❶ MENU▶「SETTINGS／SERVICE」▶「アプリケーション通信設定」▶「iモード問い合わせ設定」

❷ ○で□（チェックボックス）を選択▶✉ [完了]

「□」（チェックを外した状態）に設定すると、その項目は問い合わせません。

感情お知らせメールの通知方法を設定する
〈感情／キーワードお知らせ〉

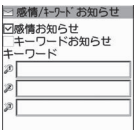
メールを受信したときに感情お知らせメールのアイコンを表示するかどうかを設定します。キーワードを設定して「」などのアイコンを表示させることもできます。

●「感情お知らせメールについて」→P.149

❶ メール設定画面（P.164）▶「感情／キーワードお知らせ」

■「感情お知らせ」を利用する場合

▶「感情お知らせ」の□（チェックボックス）を選択「☑」にすると、メール受信時に感情お知らせメールのアイコンが表示されます。



感情／キーワードお知らせ画面

■「キーワードお知らせ」を利用する場合

▶「キーワードお知らせ」の□（チェックボックス）を選択▶キーワードを1つ以上入力「☑」にすると、「キーワード」に対応するキーワードお知らせのアイコン（、、）が表示されます。

■ キーワードを削除する場合

▶ch［機能］▶削除方法を選択

❷ ✉［完了］

おしらせ

●キーワードを変更または削除した場合は、メール一覧画面などでそのキーワードに対応して表示されていたキーワードお知らせアイコンの表示も削除されます。

メッセージを受信したときは

FOMA端末が圏内にあるときは、メッセージR／Fがｉモードセンターから自動的に送られてきます。→P.147

●メッセージR／Fは、FOMA端末にそれぞれ最大100件まで保存できます（データ量によっては実際に保存できる件数が少なくなる場合があります）。

●ｉモードセンターに保管されているメッセージを受信するには、「ｉモード問い合わせ」を行ってください。→P.150

●メッセージR／Fの設定については P.192 を参照してください。

●「スライドアクション設定」（P.351）の「新着メール閲覧」を「ON」にすると、FOMA端末を開いたときにすぐにメッセージ内容を確認できます。

おしらせ

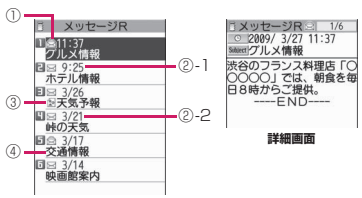
●メッセージの保存領域がいっぱいになると、メッセージを受信したとき、既読の古いメッセージから順に削除されます（未読または保護されているメッセージは削除されません）。

●FOMA端末がこれ以上メッセージを受信できない（未読または保護されているメッセージでいっぱい）場合、R（赤色）／F（赤色）が表示されます（R F（赤色）、R F（R：赤色）、R F（F：赤色）のように2種類の状態を同時に表示する場合もあります）。未読のメッセージを読むか、いらないメッセージの保護を解除してください。

●ｉモードセンターにメッセージが保管されていると、R／F が表示されます。また、ｉモードセンターに保管されているメッセージがいっぱいのときは、R（赤色）／F（赤色）が表示されます。

●待受画面以外を表示中、ｉアプリ起動中、公共モード（ドライブモード）設定中、ダイヤルロック設定中、「ｉモード」または「メール／メッセージ受信表示」にオリジナルロックを設定中は、メッセージR／Fを受信しても自動表示しません。

メッセージR／F画面の見かた



一覧画面（2行表示の例）　詳細画面

①メッセージの状態

アイコン	説明
	未読メッセージ
	既読メッセージ
	保護されている既読メッセージ

: 保護されているとき

②受信した時刻や日付
②-1 当日受信したメッセージは時刻表示
②-2 前日までに受信したメッセージは日付表示

③添付ファイル情報
＜一覧画面＞

アイコン	説明
	メロディ添付または貼付メッセージ
	画像添付または挿入メッセージ
	トルカ添付メッセージ
	複数データ添付または貼付メッセージ

: 一部のデータが正しくないもの

: データが正しくないもの

＜詳細画面＞

アイコン	説明
	貼付メロディ

: データが正しくないもの

④題名

メッセージBOXのメッセージを表示する 〈メッセージR／F〉

● i モードセンターからFOMA端末にメッセージR／Fが届くと画面の上部に「R」や「F」が表示されます。

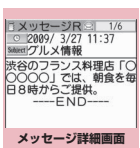
❶ ▶「受信BOX」▶「メッセージR」または「メッセージF」

メッセージ一覧画面

機能メニュー➡P.167

❷ メッセージを選択

メッセージ詳細画面で前または次のメッセージを表示させるときは を押します。
メッセージ詳細画面で CLR を押すと、メッセージ一覧画面に戻ります。



メッセージ詳細画面

機能メニュー➡P.168

機能 メッセージ一覧画面（P.167）

全表示……ソート表示またはフィルタ機能による表示を元の表示（すべてを新しい順）に戻します。

ソート……選択した条件に従ってメッセージを並び替えます。

フィルタ……選択した条件に一致するメッセージのみを表示します。

保護／保護解除、保護全解除、保存件数確認

削除……「1件削除、選択削除、既読削除、全削除」から選択します。
•「既読削除」を選択すると、既読メッセージのみを一括削除できます。

次ページにつづく

おしらせ

<ソート><フィルタ>

- ソート表示とフィルタ機能を併用することができます。たとえば未読メッセージだけを古い順に表示させたいときは、ソートメニューの「古い順」を選択した後、フィルタメニューの「未読のみ」を選択します。
- メッセージR／F一覧画面を終了するとソートとフィルタは解除されます。

機能 **メッセージ詳細画面（P.167）**

電話帳登録→P.152

メロディ保存、画像保存、トルカ保存……メッセージR／Fに添付または挿入されているメロディ／画像／トルカを保存します。

クイック検索→P.183

保護／保護解除、削除

おしらせ

<メロディ保存>

- 保存したメロディは正しく再生されない場合があります。

緊急速報「エリアメール」

気象庁から配信される緊急情報などを受信することができるサービスです。

- iモードを契約しなくても、エリアメールは受信できます。
- 下記のような場合は、受信設定にかかわらずエリアメールの受信はできません。
  - 電源OFF時
  - 「圏外」時
  - 音声電話中
  - テレビ電話中
  - 国際ローミング中
  - おまかせロック中
  - セルフモード設定中
  - 赤外線／iC通信中
- 下記のような場合は受信できないことがあります。
  - iモード通信中
  - 64Kデータ通信中
  - ソフトウェア更新中
  - パターンデータ更新中
  - パソコンなどと接続してのパケット通信中

  また、電波状況により受信できない場合もあります。

緊急速報「エリアメール」を受信したときは 〈エリアメール受信〉

FOMA端末が圏内にあるときは、自動的にエリアメールが送られてきます。

- エリアメールを受信すると画面の上部に「[M]」が表示されます。
- バイブレータは着信音、ブザー音に連動して振動します。ただし、着信音の場合は、「バイブレータ」の「メール」が「OFF」に設定されていると振動しません。
- マナーモード設定中のブザー音と着信音の鳴動は、「マナーモード選択」の設定に従います。ただし、「オリジナルマナー」を設定している場合、着信音はメール着信音量の設定に従い、ブザー音は以下の項目が「消去」または「OFF」以外に設定されていると鳴動します。
  - 伝言メモ
  - 電話着信音量
  - メール着信音量
  - アラーム音量
  - iアプリ音量
  - メモ確認音
  - ボタン確認音
  - 低電圧アラーム
- マナーモード設定中のバイブレータの振動は、着信音の場合は「マナーモード選択」の設定に従います。また、ブザー音の場合は「マナーモード選択」の設定にかかわらず、常に振動します。
- 受信したエリアメールは、受信BOXに保存されます。
- エリアメールは、FOMA端末に最大100件まで保存できます。

おしらせ

- エリアメールの保存領域がいっぱいになると、エリアメールを受信したとき、ゴミ箱の古いエリアメール、既読の古いエリアメール、未読の古いエリアメールの順に削除されます。

● 緊急地震速報のエリアメールを受信した場合

エリアメールを受信すると内容通知画面が表示され、ブザー音とバイブレータの振動でお知らせします。[■]、[CLR]、[戻る]のいずれかのボタンを押すと元の画面に戻ります。

- ブザー音の音量は調整できません（レベル6固定）。ただし、ブザー音の鳴動時間は、「エリアメール設定」の「ブザー鳴動時間」で設定できます。

● 緊急地震速報以外のエリアメールを受信した場合

エリアメールを受信すると「エリアメールを受信しました」の画面または「内容通知画面」が表示され、エリアメール用の着信音でお知らせします（どちらの画面が表示されるかは配信者が決定します）。
「エリアメールを受信しました」の画面は一定時間何も操作しないか、いずれかのボタンを押すと元の画面に戻ります。内容通知画面は■、CLR、↩のいずれかのボタンを押すと元の画面に戻ります。

- 着信音の音量は、「着信音量」の「メール」で設定した音量になります。

おしらせ

- 下記のような場合などにエリアメールを受信したときは、内容通知画面または「エリアメールを受信しました」の画面が表示されない場合があります。
  - カメラ起動中
  - iアプリ実行中
  - 公共モード（ドライブモード）設定中
  - ワンセグ視聴中／録画中
  - アラーム起動中
  - ストリーミング再生中
  - microSDカードアクセス中

緊急速報「エリアメール」の設定を行う 〈エリアメール設定〉

エリアメール受信に関する設定を行います。

❶ メール設定画面（P.164）▶「エリアメール設定」▶以下の項目から選択

受信設定……エリアメールを受信するかどうかを設定します。

- 設定前にエリアメールを利用するかどうかの確認画面が表示されるので、注意事項をよくお読みになり、「利用する／利用しない」を選択します。

受信登録……緊急情報以外に受信したい情報の「エリアメール名称」（任意の名称を入力）と「Message ID」（サービス提供者から発行されるメッセージIDを入力）を登録します。「受信登録画面」で「＜未登録＞」を選択後、端末暗証番号を入力して登録します。なお、緊急情報は受信登録に関係なく受信されます。

エリアメール名称……任意の名称を入力してください。

Message ID……サービス提供者から付与されるMessage IDを入力してください。

ブザー鳴動時間……ブザーの鳴動時間を01～30秒の間で設定します。

チャットメールを送受信する 〈チャットメール送受信〉

複数の相手と会話をするような感覚でメールの交換ができます。

- 以下のような場合はチャットメールを起動することができません。
  - メール選択受信を「ON」に設定しているとき
  - 受信BOXが未読または保護されているメールで満杯のとき
  - 2in1のモードがBモードのとき
  - 「メール送信」または「メール／メッセージ受信表示」にオリジナルロックを設定中のとき
- 複数の相手にチャットメールを送信した場合の通信料は、同報メールの送信の場合と同じです。

❶ ✉▶「チャットメール」

チャットメンバーには前回終了時のメンバーが設定されます。

チャット画面

機能メニュー➡P.171

■ チャットメンバーを設定する場合

はじめてチャットを起動したとき、また前回終了時とは異なるメンバーとチャットをはじめるときにはチャットメンバーを設定する必要があります。→P.171

■ チャットグループ一覧画面から起動する場合

チャットグループのメンバーをチャットメンバーに設定して、チャットが起動されます。
▶チャットグループ一覧画面（P.173）▶ch［機能］▶「チャット起動」

❷ ■［選択］▶発言文を入力▶■［確定］

入力した発言文が、発言文表示エリアに表示されます。

■ 送信先選択について

機能メニューで「送信先選択」を選択すると、送信するメンバーと送信しないメンバーを選択することができます。

次ページにつづく

❸ ✉ [送信]

送信が完了すると、発言文表示エリアの発言文は消去され、最新発言エリアに移行します。

■ 送信に失敗した場合

最新発言エリアの発言文がグレー表示になります。発言文表示エリアの発言文は削除されないので、送信に失敗したチャットメールを再送信することができます。

❹ チャットメールを交換する

送信したメールに対する返信があると、最新発言エリアに表示され、それまで最新発言エリアに表示されていた発言文は発言履歴エリアに移行します。

■ 自分の発言を送信する場合

操作2～3を繰り返します。

❺ チャットを終了するときは ⌐

既読のチャットメールを削除するかどうかの確認メッセージが表示されます。

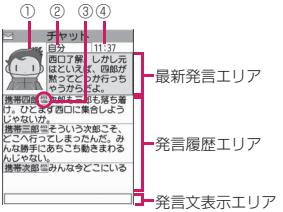
おしらせ

- 添付ファイルや貼付データは表示されません。
- 送受信したチャットメールはチャットメールフォルダに保存されます。
- チャット画面で表示したチャットメールは、チャットメールフォルダにおいて既読となります。
- チャットメールを起動中に通常のｉモードメールを受信しても、受信結果画面は表示されません。

メール

チャットの基礎知識

■チャット画面



最新発言エリア

自分を含めて最新の発言を表示します。発言が長く表示しきれない場合は、「▶」などが表示されるので、▣でページを切り替えて発言内容を確認することができます。

① 画像：表示／非表示（有効／無効）を設定したり、メンバーの写真などを設定することができます。
② メンバー名：グループメンバー一覧画面の機能メニューでメンバー名を編集することができます。
③ 同報アイコン：複数のメンバーに送信されたチャットメールか、自分だけに宛てたチャットメールかが区別できます。
④ 送受信日時

発言履歴エリア

古い発言ほど下に送られます。発言が長く表示しきれない場合は、「⏩」が表示されます。▣で最新発言エリアにスクロールさせると、発言内容を確認することができます。

発言文表示エリア

入力済みの発言が表示されます。■［選択］を押すと、文字入力（編集）画面が表示され、文字編集モードになります。

■チャット用語

チャットメンバー：チャットを行うメンバーです。直接、設定したり、チャットグループからグループごと入れ替えたり、ブログ・メールメンバーからメンバーごと入れ替えることができます。

チャットグループ：チャットを行う候補者を分類したグループです。チャットメンバーを、すべてのグループから選択して入れ替えることもできます。

グループメンバー：チャットグループに登録してあるメンバーです。

機能 **チャット画面（P.169）**

送信

送信先選択……チャットメールの送信先を選択します。

チャットメンバー……チャットメンバーを設定します。→P.171

同報宛先確認→P.171

更新……ｉモードセンターに保管されているチャットメールを受信します。

先頭表示、最終表示……最新発言エリアに最新の発言または一番古い発言を表示します。

チャット終了、既読削除

おしらせ

＜チャット終了＞

- チャットメールを終了すると、未送信のチャットメールは削除され、送受信したチャットメールは一括削除するかどうか選択できます。一括削除すると、チャットメールフォルダからも削除されます。ただし、保護されているチャットメールは削除されません。

＜既読削除＞

- 送信に失敗したチャットメールも削除されます。

● 同報メールの宛先をチャットメンバーに追加する

受信したチャットメールに宛先が複数あった場合（同報メール）、他の宛先をチャットメンバーに追加することができます。

- 本機能は、チャットメールに対応したFOMA端末からの同報メールの場合のみ利用することができます。

❶ チャット画面（P.169）▶ch［機能］▶「同報宛先確認」▶「YES」▶で□（チェックボックス）を選択▶［完了］

■ 宛先がすべてチャットメンバーの場合

▶「同報宛先確認」▶「OK」

チャットメンバーを設定する
〈チャットメンバー設定〉

チャットメールをやりとりする相手を設定します。

- チャットメンバーは自分以外に5人まで登録できます。

❶ チャット画面（P.169）▶ch［機能］▶「チャットメンバー」

チャットメンバー設定画面

機能メニュー➡P.171

❷ チャットメンバーを入力

■ メールアドレスを直接入力する場合

▶チャットメンバーを選択

■ 参照入力する場合

▶チャットメンバーを反転▶ch［機能］▶「メンバー参照入力」

機能 **チャットメンバー設定画面（P.171）**

編集

メンバー参照入力……電話帳や送信アドレス一覧、受信アドレス一覧を参照してチャットメンバーのメールアドレスを入力します。

メンバー入れ替え→P.172

チャットグループ登録……現在のチャットメンバーを一括してチャットグループに登録します。

詳細設定確認、削除、全削除

おしらせ

＜編集＞

- 同じメールアドレスがチャットグループに登録されている場合は、メンバー名が表示されます。チャットグループに登録されていない場合は、電話帳登録されているかいないかで表示内容が異なります。登録されているときは登録されている名前の先頭から全角4文字、半角8文字までが、登録されていないときはメールアドレスの先頭から半角8文字までが表示されます。

● チャットメンバーを入れ替える

❶ チャットメンバー設定画面（P.171）、グループメンバー一覧画面（P.173）▶ch［機能］▶「メンバー入れ替え」▶以下の項目から選択

チャットグループ※

グループ一覧……チャットグループをチャットメンバーに設定します。

メンバー一覧……すべてのチャットグループの中から、チャットメンバーを選択して入れ替えます。

ブログ・メールメンバー……ブログ・メールメンバーをチャットメンバーに設定します。

※：チャットメンバー設定画面でのみ利用できる機能です。

待受中にチャットメールを受信したときは 〈チャットメール受信〉

チャットメールを起動していないときにチャットメールを受信すると、待受画面に「チャット」が表示されます。アイコンを選択するとチャットメールが起動します。

- FOMA端末は、以下の条件がすべて一致するかどうかでチャットメールを識別します。
  - 題名に「チャットメール」（すべて全角またはすべて半角）が含まれている。
  - 送信元や宛先のメールアドレスがチャットメンバーまたはチャットグループに登録されている。
  - デコメール®、デコメアニメ®、SMS、メール連動型ｉアプリのメール、2in1のBアドレス宛てのメールではない。
- チャットメールの表示可能文字数は全角250文字、半角500文字です。
- 受信したチャットメールに添付ファイルが付いていた場合、チャットメール画面では本文のみ表示されます。
- 「スライドアクション設定」（P.351）の「新着メール閲覧」を「ON」にすると、FOMA端末を開いたときにすぐにチャットメール画面を開きます。

❶ 待受画面表示中▶■▶「チャット」を選択

■ 送信元がチャットメンバーに登録されていない場合

チャットメンバーを削除してチャットメールを起動するかどうかのメッセージが表示されます。

「YES」を選択すると、チャットメンバーを変更してチャットメールを起動します。

「NO」を選択すると、チャットメンバーを変更しないでメールメニュー画面が表示されます。

❷ チャットの開始

受信したチャットメールが最新発言エリアに表示されます。削除していないチャットメールがある場合は、発言履歴エリアに日時が新しい順に表示されます。

チャットメンバーが変更されるとき

待受画面から「チャット」を選択した場合や、受信メール詳細画面の機能メニューから「チャット起動」を選択した場合は、以下の条件でチャットメンバーや送信先が変更されます。

■送信元がチャットメンバーに設定されているとき

前回終了時のチャットメンバーがそのまま設定されます。

ただし、起動方法によって「送信先選択」の設定は次のようになります。

- 受信メール詳細画面から起動した場合は、送信元以外のメンバーは送信先から外れます。
- 「チャット」を選択した場合は、「送信先選択」の設定に従い、送信元が送信先から外れているときは、送信先に追加されます。

■送信元がチャットメンバーに設定されていないとき

- チャットグループに登録されているときは、送信元が登録されているチャットグループのメンバーすべてが、チャットメンバーに設定されます。ただし、送信元以外のメンバーは送信先から外れます。
- チャットグループに登録されていないときは、送信元だけが、チャットメンバーに設定されます。

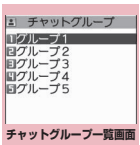
チャットグループにメンバーを登録する

チャットグループにあらかじめメンバーを登録しておくと、簡単な操作でチャットメンバーに設定できます。

- 1件のチャットグループにメンバーを5人まで登録できます。自分を登録する必要はありません。
- チャットグループは5件まで登録できます。
- 1人のメンバーを別々のチャットグループに重複して登録することはできません。

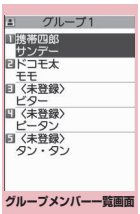
❶ MENU▶「OWN DATA」▶「チャットグループ」▶チャットグループを選択

■ チャットメールの一覧画面



チャットグループ一覧画面

機能メニュー ➡P.173



グループメンバー一覧画面

機能メニュー ➡P.173

❷「＜未登録＞」を反転▶✉［編集］▶メールアドレスを入力

メールアドレスを追加登録するときは、操作2を繰り返します。

■ 電話帳などを引用してメールアドレスを入力する場合

「〈未登録〉」を選択すると、電話帳や送信アドレス一覧、受信アドレス一覧を参照してメールアドレスを入力できます。

おしらせ

- チャットメンバーに登録するメールアドレスが「電話番号@docomo.ne.jp」の場合は、電話番号のみを入力してください。
- 電話帳に登録された名前の先頭から全角4文字、半角8文字までがメンバー名になります。電話帳の画像も反映されます。電話帳に登録されていない場合は、メールアドレスの先頭から半角8文字までがメンバー名になります。

機能 チャットグループ一覧画面 (P.173)

チャット起動……チャットグループのメンバーをチャットメンバーに設定して、チャットメールを起動します。

グループ名編集

グループ名初期化……グループ名をお買い上げ時の状態に戻します。

機能 グループメンバー一覧画面 (P.173)

編集

メンバー参照入力……電話帳や送信アドレス一覧、受信アドレス一覧を参照してグループメンバーのメールアドレスを入力します。

メンバー入れ替え……グループメンバーをブログ・メールメンバーと入れ替えます。

メンバー詳細設定

メンバー名……メンバー名を編集します。

画像……チャット画面に表示する各メンバーの画像をマイピクチャから選択します。

音声……チャット画面で読み上げるメンバーの声を設定します。

1件削除、全削除

おしらせ

＜メンバー入れ替え＞

- すでに登録されているグループメンバーと同じメールアドレスがブログ・メールメンバーに含まれている場合、そのブログ・メールメンバーの入れ替えはできません。

チャットの各種設定をする
〈チャット設定〉

❶メール設定画面(P.164)▶「チャット設定」▶以下の項目から選択

お知らせ音設定……チャット画面表示中に、新しいチャットメールを受信したときや送信したときに鳴らすお知らせ音を設定します。

チャットメール画像設定……チャット画面の最新発言エリアに画像を表示するかしないかを設定します。

チャット読み上げ設定……チャット画面でチャットメールを読み上げるか読み上げないかを設定します。

ユーザ詳細設定

ユーザ名……自分の名前を入力します。

画像……チャット画面に表示する自分の画像をマイピクチャから選択します。

音声……チャット画面で読み上げる自分の声を設定します。

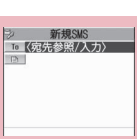
おしらせ

＜お知らせ音設定＞
- チャットメンバーに登録されていないメンバーからチャットメールを受信した場合は、お知らせ音は鳴りません。

SMSを作成して送信する
〈SMS作成・送信〉

- SMSの宛先は「ご契約の携帯電話番号」です。
- ドコモ以外の海外通信事業者のお客様との間でも送受信が可能です。ご利用可能な国および海外通信事業者についてはドコモのホームページをご覧ください。

❶✉▶「SMS作成」

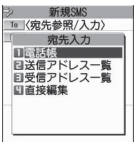


新規SMS画面

機能メニュー➡P.175

❷「To ＜宛先参照／入力＞」▶宛先を入力

宛先の入力方法を選択し、宛先を入力します。
電話帳やアドレス一覧から参照する方法、直接入力する方法について→P.138



■ 宛先がドコモ以外の海外通信事業者の場合

▶＋（0（1秒以上））、国番号、相手先の携帯電話番号の順に入力
携帯電話番号が「0」ではじまる場合には、「0」を除いて入力してください。
また、「010」、国番号、相手先の携帯電話番号の順に入力しても送信できます（受信した海外からのSMSに返信する場合は、「010」を入力して海外に返信してください）。

❸「📄」▶本文を入力

入力できる文字の種類と文字数は「SMS本文入力設定」の設定に従います。
スペースも文字と同じように文字数にカウントされます。

❹✉［送信］

メール送信中のアニメーション画面が表示され、SMSが送信されます。

おしらせ

- 以下の場合は、入力した宛先にSMSを送信することはできません。
  - 宛先に数字、「✱」「#」以外の文字が含まれているとき
  - 宛先の先頭以外に「+」が含まれているとき
  - 宛先にスペースが含まれているとき
- 電波状況や送信する文字の種類、相手側の端末によっては文字が正しく表示されない場合があります。
- 発信者番号通知を「通知しない」に設定しても、SMS送信時は受信側に発信者番号が通知されます。
- 改行は「日本語入力」の場合は2文字、「半角英数入力」の場合は1文字としてカウントされます。
- マルチナンバーの付加番号からはSMSの送信ができません。通常発信者番号を基本契約番号に設定してください。
- 2in1のモードがBモードの場合は、SMSを作成・送信できません。
- SMSを分割（連結SMS）して送信することはできません。

機能 **新規SMS画面（P.174）**

送信

送信プレビュー……SMSの宛先や内容を送信イメージで表示します。

保存→P.146

SMS送達通知設定※……SMSを送信したときにSMS送達通知を要求するかしないかを設定します。

SMS有効期間設定※……送信したSMSが圏外などで届かなかった場合に、SMSセンターに保管する期間を「0日、1日、2日、3日」から選択します。「0日」を選択すると一定時間後、再送した後にSMSセンターから削除します。

SMS本文入力設定※……SMS本文の入力方法を「日本語入力（全角半角問わず70文字）、半角英数入力（160文字）」から選択します。

本文消去、SMS削除

※：作成中のSMS1件に限り有効です。すべてのSMSに設定を保持させたい場合は、「メール設定」（P.164）で設定してください。

● SMS送達通知について 〈SMS送達通知表示〉

SMS送達通知とは、SMSが相手に届いたことをお知らせするメールです。SMS送達通知は受信BOX、または送信したSMSの送信メール詳細画面の機能メニュー「SMS送達通知表示」で確認できます。SMS送達通知は題名に「SMS送達通知」と表示されます。

SMSを受信したときは 〈SMS受信〉

FOMA端末が圏内にあるときは、SMSセンターから自動的にSMSが送られてきます。

- SMS受信時の動作はiモードメールを受信したときと同じです。また、最大保存件数や、受信メールの保存領域がいっぱいになったときの動作も同じです。→P.147
- 受信メール一覧画面のSMSの題名には本文の先頭が表示されます。

おしらせ

- mova端末などからショートメールを受信した場合は、送信元の電話番号が表示されます。ただし、発信者番号が通知されないときは、通知されない理由が表示されます。
- 受信したSMSに区点コード一覧表にない全角文字が含まれている場合はスペース（空白）で表示されます。区点コード一覧表は、付属のCD-ROM内のPDF版「区点コード一覧」をご覧ください。
- 表示したSMSの送信元を反転表示した状態で■［選択］を押すと、音声電話やテレビ電話の発信、SMSの作成ができます（Phone To／AV Phone To、Mail To機能）。→P.191
- 連結SMSを受信した場合、連結せずに1件ずつ表示します。

受信したSMSに返信／転送する

SMSの送信元に返信／転送します。→P.151

- 題名の入力はできません。

おしらせ

- 送信元が非通知設定／公衆電話／通知不可能のSMSには返信できません。
- FOMAカード内のSMSを返信／転送しても、受信メール一覧画面、受信メール詳細画面で「↩」／「↱」のアイコンは表示されず「✉」のアイコンの表示のままとなります。
- 2in1のモードがBモードまたはデュアルモードの場合は、Bナンバー宛てのSMSに返信できません。

SMSがあるかを問い合わせる〈SMS問い合わせ〉

FOMA端末が受信できなかったSMSは、SMSセンターに保管されます。SMSセンターに問い合わせると、保管されているSMSを受信することができます。

●SMSセンターに保管されるのは、以下の場合です。
- FOMA端末の電源が入っていないとき
- 「圏外」のとき
- 受信BOXが満杯のとき
- セルフモード設定中

❶✉▶「SMS問い合わせ」

問い合わせ中は、「SMS問い合わせ中…」と表示されます。問い合わせが終わったら■[選択]を押してください。センターにSMSが保管されていれば、自動受信がはじまります。

問い合わせを行った後、自動受信がすぐにはじまらない場合があります。

SMSセンターについて設定する〈SMSセンター設定〉

●SMSセンター以外のSMS設定については、「メール設定画面」の「SMS設定」(P.165)を参照してください。

※通常は設定を変更する必要はありません。

ドコモのSMSセンターを利用するか、他社のSMSセンターを利用するかを設定します。

❶MENU▶「SETTINGS／SERVICE」▶「アプリケーション通信設定」▶「SMSセンター設定」▶以下の項目から選択

ドコモ……ドコモのSMSセンターを利用します。

ユーザ設定……SMSセンターのアドレスを入力後、「International、Unknown」を選択して、他社のSMSセンターを利用します。

リセット……「ユーザ設定」の内容を削除し、「ドコモ」に設定します。

おしらせ

●入力したSMSセンターのアドレスに「#」や「＊」が含まれている場合は、「International」を選択することはできません。